トヨタ純正

ボイスナビゲーションシステム NVN-V60
取扱書

保証書別添付

■この取扱書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、わからないとき再読してください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。

トヨタ自動車株式会社

TOYOTAボイスナビゲーションシステム

このたびは**トヨタ純正**ボイスナビゲーションシステムをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
本書は紛失しないよう車の中に保管してください。なお、本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。

ボイスナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

「運転者や他人が傷害を受ける可能性のあること」とその回避方法を下図の表示で記載しています。これらは安全のために重要ですので必ず読んで遵守してください。

注意	記載事項を守らないと生命にかかわるような傷害、事故につながるおそれがあること

使ううえで知っておいていただきたいことを下図の表示で記載しています。

知識	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

安全のために

注意

●実際の交通規制を守ってください。
本機の表示するデジタル地図は、道路の変更、通行止め、一方通行などは表示されません。
また、ルート案内で表示されるルートは推奨ルートであり、災害、工事等でも道路状況が変化します。実際の交通規制を必ず守って運転してください。

注意

●安全のため、運転者は走行中に操作をしないでください。
走行中の操作は危険ですので、停車して安全を確認の上、操作してください。
尚、本機は安全のため、走行中一部の機能が使えなくなります。

●走行中は一部の細街路を消去します。安全のため、走行中は5.5メートル未満の細街路を地図に表示しません。（但し、細街路を走行している場合は除きます。）

もくじ

はじめに
主な特長 …… 2
お使いになる前に …… 4
各部の名称とはたらき …… 6

基本操作
現在地を表示する …… 8
地図の縮尺を変える …… 9
見たい場所の地図を探す …… 10
地図の向きを変える …… 11

ナビゲーション
ルート案内について …… 12
目的地を設定し、ルートを探索する …… 16
案内の音量を調節する …… 18
ハイウェイモードを表示する …… 19
自動再探索をさせる …… 20
案内をもう一度聞きたいとき …… 21
ルートを変更する …… 22
ルートを外れたとき …… 29
ルートを消去する …… 30
ルート案内を中止・再開する …… 31
シミュレーションでルートを確認する …… 32
ルートを呼び出し・登録・消去する …… 33

便利な機能
メモリ地点を使いこなす …… 37
メモリ地点で地図を表示する …… 51
住所で地図を表示する …… 52
施設名称で地図を表示する …… 53
電話番号で地図を表示する …… 54
施設ランドマークを表示する …… 55
走行軌跡を使いこなす …… 58
フロントワイドを切り換える …… 63

オプション機能
ＶＩＣＳを使いこなす …… 64
マルチＣＤチェンジャーを使いこなす …… 64
カードドライバーを使いこなす …… 65

その他の操作
画面を調整する …… 66
時計を表示する …… 67
音声案内を切り換える …… 68
タイヤを交換したとき …… 69
自車マークが進みすぎ、遅れすぎ …… 70
現在地・方位を修正する …… 71
ナビ研CD-ROMディスクを使うには …… 73
機能拡張するには …… 74

知っておいてください
自車位置検出のしくみ …… 75
自車位置精度について …… 76
ルート探索について …… 78
ルート案内について …… 80
本書で使用されている言葉の意味 …… 82
こんなメッセージが表示されたとき …… 83
故障とお考えになる前に …… 84
地図データベースについて …… 85
アフターサービスについて …… 88
仕様 …… 88
凡例 …… 89

主な特長

ＶＩＣＳ対応

別売のＶＩＣＳシステムを取り付けると現在地画面、地図画面で渋滞情報などのＶＩＣＳ情報を表示することができます。また詳細の状況を文字で確認することもできます。(P64)

ナビ研ソフト対応

ナビ研Ver.2.1に準拠していますので市販のナビ研Ver.2.1のCD-ROMディスクを使うことができます。一部対応できない機能があります。(P73) 一部のＴＶ（7TV11、KVN-5020）ではＩＩＳ(Integrated Information Services)機能が操作できません。

バージョンアップ対応

フラッシュメモリー内蔵ですのでバージョンアップが可能です。(P74)

自動ルート探索

目的地を設定すると推奨の走行ルートを自動的に探索し地図上に表示します。(P16)

自動再探索

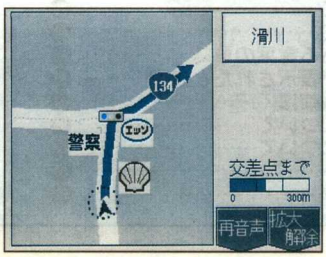
探索されたルートから外れて走行した場合、自動的にルートを自車前方から表示します。(P20)

音声案内

目的地、通過点、分岐点に接近すると、音声で距離や進行方向を案内します。

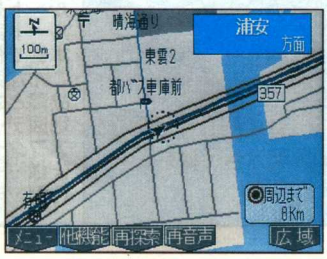
交差点拡大図

一般道路の分岐する交差点に接近すると拡大図に目印となる施設を表示し、ルートの方向をわかりやすく表示します。



高速道路の方面案内表示

高速道路・有料道路の分岐点に接近すると、現在地画面またはハイウェイモード現在地画面表示中の時、方面名を表示し、ルートの方向をわかりやすくします。



高精度な位置検出

ジャイロと車速信号による自立航法と、ＧＰＳ衛星航法を組み合わせ、マップマッチングで道路上に自車マークを表示します。

見やすい表示

地図表示は常に画面の上が北固定（ノースアップ）の表示と常に進行方向が画面の上になるように回転させながら表示する（ヘディングアップ）の２種類があり、選択できます。更に、前方の地図を広く見せる「フロントワイド」と画面中央に自車を表示する「画面中央表示」も選択できます。

便利な地図検索

施設の名称、住所および電話番号による地図の検索が可能です。（Ｐ52）

クイック＆スムーススクロール

カーソルキーの操作で地図をすばやくスクロールできることに加え、停車中はスクロール速度を段階的に加速させ、位置の微調整ができます。
走行中は、安全のため連続のスクロールはできません。（Ｐ10）

ハイウェイモード表示

高速道路走行中ハイウェイモードの設定（略図表示）にすると、ＳＡ・ＰＡの施設情報を表示します。（Ｐ19）

ルートリクエスト探索

自分の走りたい道路を優先して探索できます。（Ｐ26）

メモリ地点の電話番号登録

メモリ地点機能で登録した地点に電話番号を設定すると、電話番号検索でも地図の呼び出しが可能となります。（Ｐ44）

施設ランドマーク表示

施設の種別を指定すると、現在地または地図画面中央に近い順に施設名称を表示します。
また、地図画面には指定されている種別をランドマーク表示します。（Ｐ55）

お使いになる前に

●エンジンをかけて使用してください

本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。

長時間エンジンをかけずにご使用になりますと、バッテリーがあがる場合がありますのでご注意してください。

●現在地の表示について

本機をお買い上げ後初めてご使用になる時や、長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、自車の現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくするとGPSの測位によって表示位置を修正します。

●悪路走行時について

悪路走行中等で振動が激しい場合、地図ディスクの地図データを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。

●GPSアンテナの取扱い

- アンテナに塗装しないでください。電波の受信感度の低下や、受信不能の原因になります。
- アンテナ上方を物でさえぎったり、また雪などが積もったりした場合にも受信感度が低下します。雪などはアンテナコードを傷つけない様に取り除いてください。
- アンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショート、断線の原因になります。

●精密機器のため取扱いに注意

極端な高温や低温の中でのご使用は誤作動や故障の原因となりますので周囲の温度には、注意してください。

またナビユニットに金属物や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。

●結露について

寒いときヒーターをつけた直後など、ナビゲーションシステム本体内部のレンズが結露して正常に作動しないことがあります。

このようなときは１時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は販売店にご相談ください。

●地図ディスクについて

地図ディスクは本機専用のディスクが付属しています。

地図ディスクは、記録面に手を触れぬよう、印刷面を上にして本機に挿入してください。
ナビユニットの ⏏ スイッチでEJECTできます。

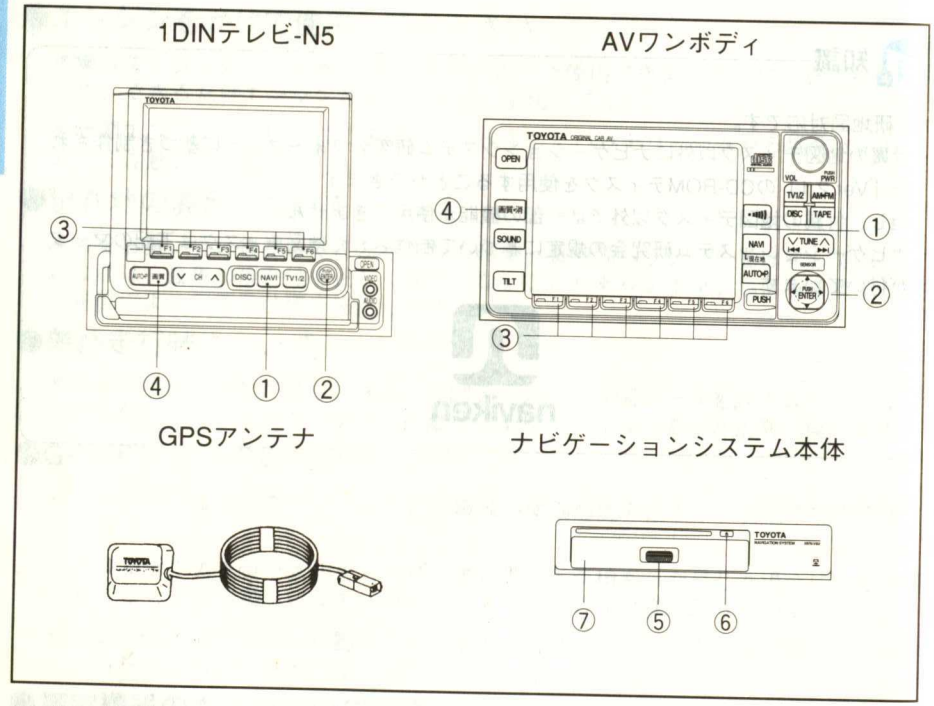
知識

ナビ研地図対応です。

- 付属の地図ディスク以外にナビゲーションシステム研究会フォーマットに基づき制作された「Ver.2.1」のCD-ROMディスクを使用することができます。
  但し、付属の地図ディスク以外では一部の機能が使用できません。
- ナビゲーションシステム研究会の規定に基づいて制作された地図ディスクは下記のマークが付いています。

naviken

各部の名称とはたらき



操作スイッチについて

①【NAVI】スイッチ

ナビゲーション画面の呼び出し、及び現在地画面を表示するときに押します。

知識

1DINテレビ-N5（TVN-3120）で現在地画面を表示させるときは 戻る 又は メニュー を2秒以上押してください。

② カーソルキー／【ENTER】スイッチ

地図を移動させる場合に8方向のいずれかに動かします。

またメニュー画面などで、カーソルを動かす場合に操作し、センター部（PUSH ENTER）を押すことで選択を決定します。

③ ファンクションスイッチ

画面の下に表示されている機能を実行するときに押します。

6つのスイッチそれぞれが、表示している画面によって選ぶ機能が変わります。

画面によっては使用しないスイッチもあります。

知識

他機能 再探索 が表示されている画面で、他機能 再探索 を押すとファンクションスイッチの機能が切りかわります。元に戻す場合は、戻る を押してください。

④【画質】スイッチ

ナビゲーション画面の明るさを調整するときに押します。

また、この時ファンクションスイッチの操作で画面を消したり、ライトスイッチON状態でライトスイッチOFF状態の表示色に切りかえることができます。

⑤ エスカッションボタン

地図ディスクを交換、又は挿入するときにはエスカッションボタンを押し下げると⑥【EJECT】スイッチが出てきます。

⑥【EJECT】スイッチ

地図ディスクを交換するために取り出すときに押してください。地図ディスクが排出されます。

- 地図ディスクの入れ方

印刷面を上にして入れてください。

地図ディスクが中に入ってからフタ⑦を上に押し上げて下さい。

- 地図ディスクの出し方

ナビゲーションシステム本体の ▲ スイッチを押してください。

知識

使用中はナビゲーションシステム本体のフタ⑦を閉めてください。

現在地を表示する

自車の現在位置の周辺の地図を表示します。

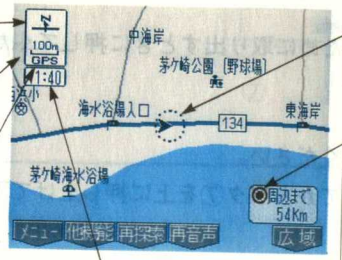
NAVI を押すと、現在地画面が表示されます。機種によっては、戻る 又は メニュー を約2秒以上押し続けると現在地画面が表示されます。

知識

ルート案内中略図表示にしている場合、ハイウェイモードが表示されます。(P19)

知識

現在地画面の表示マークの意味



① 方位マーク
表示している地図の向きを表示します。

② スケールマーク
表示している地図の縮尺を表示します。

③ ＧＰＳマーク
ＧＰＳ衛星からの電波を受信し、測位可能な場合に表示されます。

④ 時計表示
現在の時刻を表示します。

⑤ 目的地・通過点までの距離
ルート案内中に自車位置から通過点または目的地までの道のりを１km単位で表示します。

⑥ 自車マーク
自分の車の位置を表示します。

知識

納車時およびバッテリーをはずしておいた場合、現在地が異なった場所を表示することがあります。この場合、手動で現在地の修正を行う（P71）か、ＧＰＳが受信され自動で位置の修正（約10分程度かかる場合があります。）がされるまで待ってください。

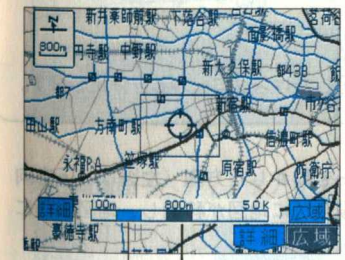
地図の縮尺を変える

現在地画面・地図画面において100m～50kの７段階の縮尺から表示したい縮尺を選んで地図を表示することができます。

地図が表示されている画面で 広域 ／ 詳細 を押して、希望する縮尺を選択します。

詳細地図を見たい時は 詳細 を押します。

広域地図を見たい時は 広域 を押します。



画面下部に表示される縮尺バー表示を見て、見たい縮尺の位置に縮尺選択カーソルを合わせるよう操作して下さい。

縮尺選択カーソル（緑色）
選択中の地図表示縮尺を示します。

現在縮尺（青色）
現在の地図表示縮尺を示します。

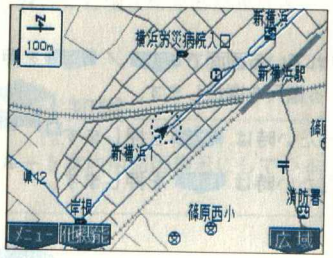
選択した縮尺地図に切りかわります。
変更後のスケールが画面左上に表示されます。

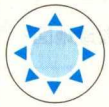
知識

スケール表示100m、200mの縮尺のない地域では縮尺バー表示は５段階で表示されます。この場合、最も詳細な地図はスケール表示400mの縮尺となります。スケール表示100m、200mの縮尺の地図の有無については、「地図データベースについて」（P87）を参照ください。

見たい場所の地図を探す

現在地画面から地図をスクロール（地図移動）させ、見たい場所の地図を探します。





現在地画面で、地図を見たい方向にカーソルキーを操作します。

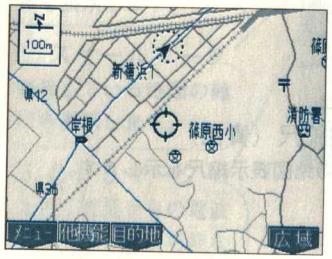
（移動方向は上下左右斜めの８方向）

知識

地図画面で 目的地 を押すと、目的地が設定され、ルート探索を開始します。→P16参照

知識

走行中は安全のため、連続スクロールはできません。
走行中にカーソルキーを操作すると、一定量（およそ画面半分）だけスクロールし、停止します。



カーソルキーを動かした方向（左図は、下方向に動かした場合）に地図が移動し、地図画面になります。

知識

地図画面では走行中、地図のスクロール、回転は行われません。

地図の向きを変える

現在地画面では２種類の地図の表示方法があります。
●ノースアップ表示：画面の上方向を北に固定して地図を表示します。
●ヘディングアップ表示：画面の上方向が自車進行方向になるように地図を自動的に回転して表示します。

1 現在地画面の地図向きを切りかえる

●ノースアップ表示とヘディングアップ表示を切りかえます。

現在地画面（ノースアップ表示）

（1） 他機能 を押すと現在地画面に別のファンクションスイッチが表示されます。

（2） 地図向 を押すと切りかわります。

現在地画面（ヘディングアップ表示）

知識

方位マークは次のように表示します。

ノースアップの表示

ヘディングアップの表示
赤色が北、白色が南を指します。

2 地図画面の地図向きを切りかえる

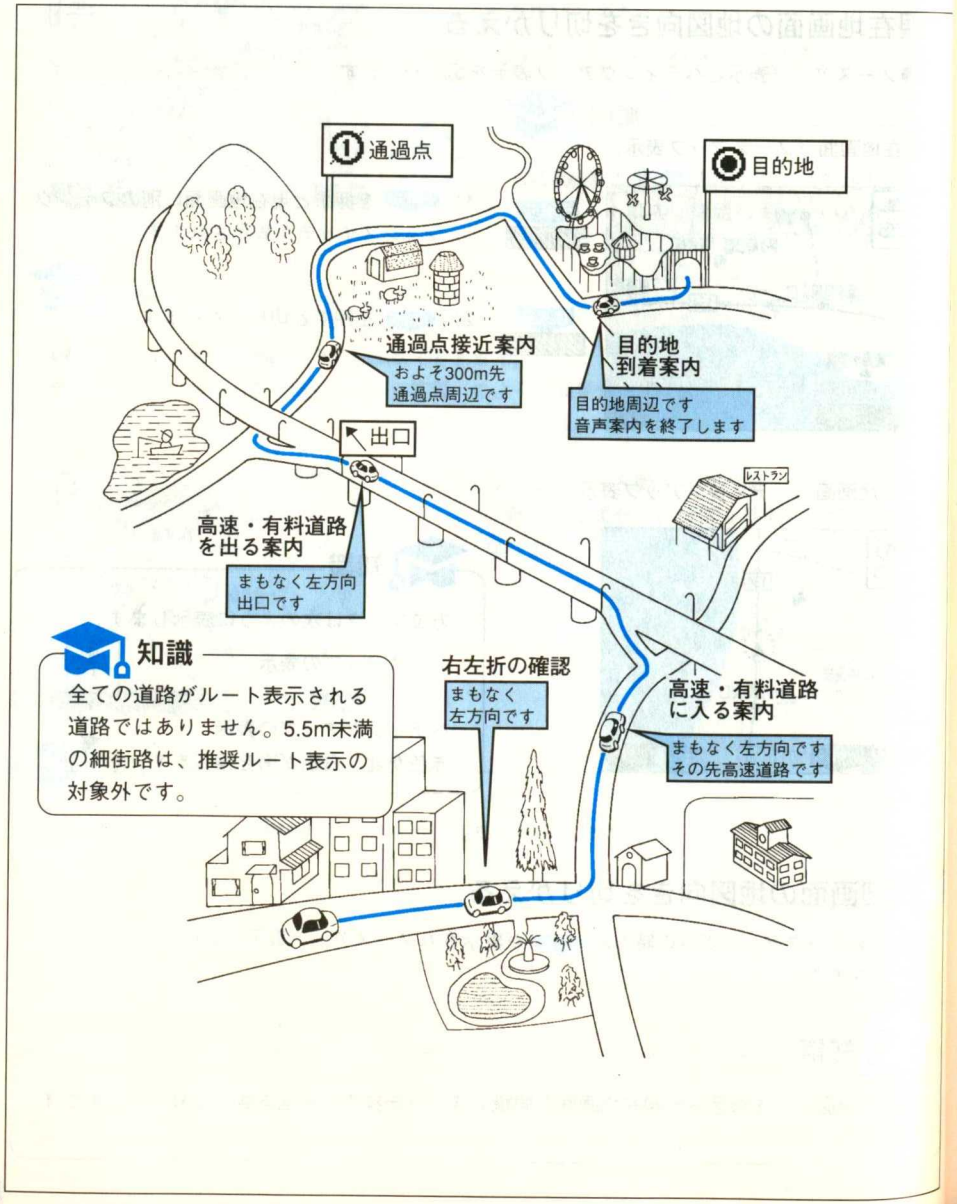
●ヘディングアップ表示の時のみ 地図向 が表示されノースアップ表示に切りかえることができます。

知識

操作は地図画面を表示させ現在地画面と同様のスイッチ操作で地図向きを切りかえられます。

ルート案内について

●目的地を設定することによって、自動的に推奨ルートを表示します。
●ルートに沿って走行し、分岐点、通過点、目的地に接近すると音声と交差点拡大図表示により、案内を行います。
音声案内は聞きたいときに聞くこともできます。



●ルート案内を利用する前に目的地を設定してください。
(P16「目的地を設定し、ルートを探索する」)

知識

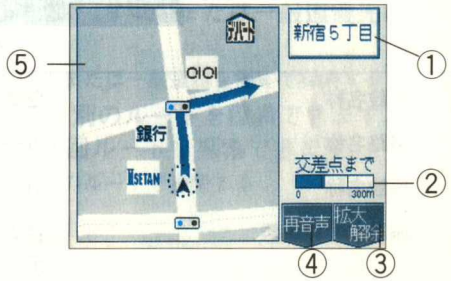
目的地の設定方法は現在地画面からスクロールして地図画面で 目的地 を押して設定する方法と、メニュー画面から地図表示方法を選択し、 目的地 を押して設定する方法があります。

知識

設定した目的地はメモリ地点に登録しておくと次回メモリ地点から呼び出して設定できます。

●拡大図表示画面

一般道路（高速道路、有料道路以外）で案内を必要とする交差点に約300mまで接近すると、交差点周辺の地図を拡大表示します。

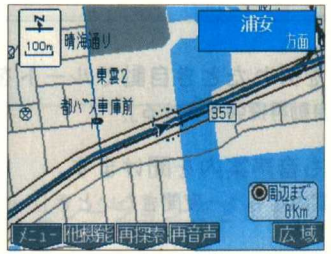


各種表示マークの意味

① 交差点の名称	曲がる交差点の名称を表示します。（一部の交差点では名称が表示されてない場合があります。）
② 分岐する地点までの距離	自車と分岐する地点迄の距離を表示します。
③ 拡大解除	交差点拡大図の表示を止めて通常の地図を表示するとき押します。
④ 再音声	音声案内を聞きたい時に押します。
⑤ 拡大図	曲がる交差点周辺の地図

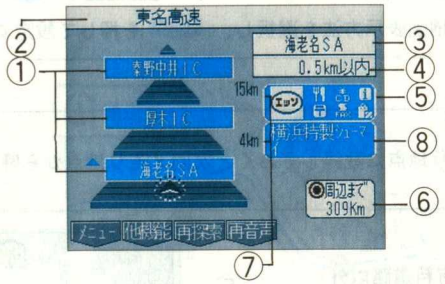
●方面名案内

高速道路、有料道路で分岐する地点に接近すると、現在地画面に方面名称が表示されます。



●案内音量は聞きやすい大きさに設定してください。
（P18「案内の音量を調節する」）

●高速道路を走行してルート案内中の時ハイウェイモード表示で案内できます。
（P19「ハイウェイモードを表示する」）

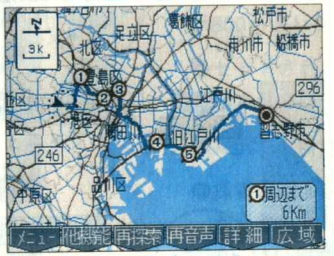


①施設名称	自車が通過前のルート上の施設を表示します。
②道路名称	カーソルが示す位置の道路名称を表示します。
③施設名称	カーソルが示す位置の施設名称を表示します。
④施設までの距離	自車からカーソルが示す施設までの距離を表示します。
⑤設備マーク	カーソルの示す施設に設置されている設備をマークで表示します。（P19）
⑥目的地・通過点までの距離	自車から次の通過点又は目的地までの残距離を表示します。
⑦施設間距離	施設と施設の距離を表示します。
⑧名物	カーソルが示す位置がＳＡ（サービスエリア）のとき、停車中のみそのＳＡの名物が表示されます。

●ルートを外れたとき自動でルートを引き直せます。
（P20「自動再探索をさせる」）

●いつでも音声案内を聞けます。
（P21「案内をもう一度聞きたいとき」）

●通過点の設定・修正・消去・並び替えを任意にできます。出発地も任意に設定できます。（P22「ルートを変更する」1～6）



●利用したい道路を指定すると、指定された道路を優先してルート探索します。
（P26「ルートを変更する」 7 優先道路を指定する）

●次の通過点または目的地までのルートを有料道優先または一般道優先に切り換えてルート探索できます。
（P27「ルートを変更する」 8 有料道路を優先または一般道路を優先で探索する）

●通過点、優先道路の設定を変更しないで、別のルートを探索できます。
ルート上走行中は目の前の道路を避けた迂回ルートを探索できます。
（P27「ルートを変更する」 9 表示ルートと別のルートを探索する）

知識

場合によっては別のルート、迂回ルートを探索できない場合があります。

●ルートを外れて走行したとき、ルートを自車周辺から引き直すことができます。
（P29「ルートを外れたとき」）

●ルート、目的地、通過点、出発地をまとめて消去できます。
（P30「ルートを消去する」）

知識

消去されたルートは復活できません。

●ルート案内を中止・再開できます。
（P31「ルート案内を中止・再開する」）

●探索終了時に設定されたルートで案内をシミュレーションできます。
（P32「シミュレーションでルートを確認する」）

●ルートの保存・呼び出し・ルート名称変更を任意にできます。
（P33「ルートを呼び出し・登録・消去する」1～5）

目的地を設定し、ルートを探索する

目的地を設定し、ルートを設定できます。

●豊富な地図索引機能を使って任意の地点を表示し、目的地設定できます。

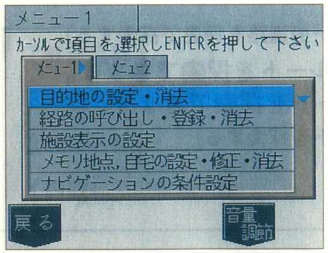
メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

PUSH ENTER

(3) 目的地の設定・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

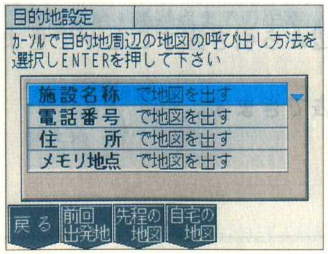


(4) 目的地の地図の呼び出し方を選択します。

※目的地設定ができるのは出発地から1,000km以内で１／８万図より詳細な地図のときです。

※それぞれの詳細操作は各ページを参照してください。

●メモリ地点で地図を表示する　P．51
●住所で地図を表示する　P．52
●施設名称で地図を表示する　P．53
●電話番号で地図を表示する　P．54



前回出発地

● 前回出発地 を押すと、前回出発地の地図がでます。

先程の地図

● 先程の地図 を押すと、先程表示していた地図がでます。

自宅の地図

● 自宅の地図 を押すと、自宅周辺の地図がでます。

目的地

(5) カーソルキー、詳細、広域 操作により設定したい位置に ⊕ を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で 目的地 を押します。

●セットされた目的地は ◉ のマークで表示されます。

● 目的地 を押すと、ルート探索を開始します。

●探索が進むにつれて画面上部の枠内が左から塗りつぶされていきます。

ルート探索中に他の画面に切り替えても探索は続けられています。

※ルート探索ができないときは画面のメッセージにしたがって目的地・出発地を設定しなおしてください。

案内

(6) 案内 を押します。

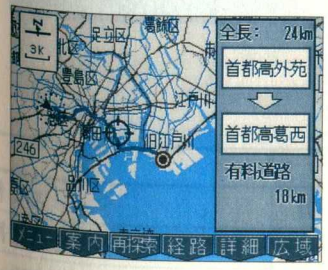
●音声と画面で案内します。

●表示されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。（最短ルート、渋滞していないルートではありません。）

●全ルート図はノースアップ（北上固定）表示となります。

●全ルート図は、現在地画面または地図画面で メニュー を押し、全ルート表示 を押しても、表示できます。

●ルート探索完了後、約15秒間以上走行すると自動的にルート案内を始めます。



NAVI

● NAVI を押してもルート案内を開始します。

案内の音量を調節する

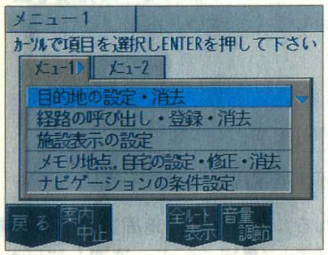
音声案内の音量を５段階に調節することができます。音声案内が聞きたくない場合は音声を止めることができます。

メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示します。

音量調節

(2) 音量調節 を押します。



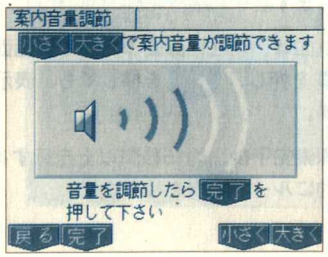
(3) 大きく 、 小さく により、聞き易い音量に設定します。

※一番小さくすると音量をOFFできます。

※最大音量になると 大きく が消え、最小音量になると 小さく が消えます。

知識

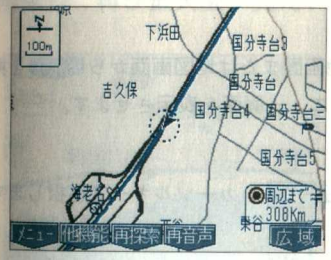
音量OFFにすると「この音量でご案内します」の音声が聞こえません。



音量調節を完了する場合、 完了 を押します。現在地画面が表示されます。

ハイウェイモードを表示する

ルート案内中、自車位置が高速道路上にあるとき、ハイウェイモードの画面にすることができます。



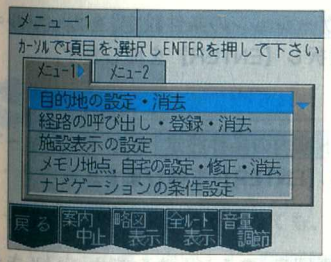
メニュー

(1) ルート案内中、自車位置が高速道路上にあるとき、現在地画面または地図画面から メニュー を押し、メニュー画面を表示させます。

(2) ハイウェイモードでないときは 略図表示 が表示されハイウェイモードのときは 略図解除 が表示されます。
また、ハイウェイモードを表示できないときは共に表示されません。

●ハイウェイモードの画面にするには 略図表示 を押します。

●ハイウェイモードの画面から現在地画面に戻すには 略図解除 を押します。



略図表示

または

略図解除

(3) カーソルキーを上下に操作すると、画面右側に「施設名称」「施設までの距離」「設備マーク」等がＳＡ・ＰＡで表示されます。
ＳＡでは「名物」も表示します。

現区間

(4) ハイウェイモードの画面でカーソルを操作した後、現在走行中の区間に表示を戻すときは 現区間 を押します。

知識

ハイウェイモード画面は、高速道路の出口の案内がされたときに、現在地画面に戻ります。

表示される設備マーク		
レストラン	ハイウェイ情報ターミナル	休憩所
ドラッグストア	コーヒーショップ	スナックコーナー
仮眠施設	郵便	トイレ
お風呂	ＦＡＸ	ガソリンスタンドは、メーカーマークを表示します
キャッシュコーナー	ショッピングコーナー	

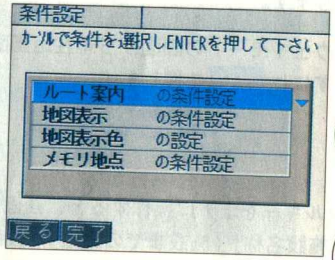
自動再探索をさせる

設定されたルートから外れてしまった場合、自動で再探索をさせることが可能です。

メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。



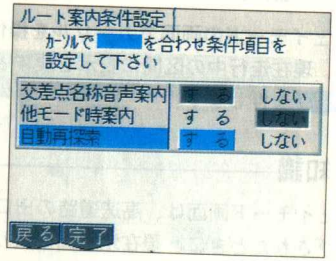
PUSH ENTER

(3) ナビゲーションの条件設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(4) ルート案内の条件設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 自動再探索 する／しないをカーソルキーで選択します。



●自動再探索モードに設定するには

自動再探索 の する をカーソルキーで選択します。

●自動再探索モードを解除するには

自動再探索 の しない をカーソルキーで選択します。

完了

(6) 完了 を押します。

知識

自動再探索は、ルート途中で、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときのみ開始されます。

案内をもう一度聞きたいとき

ルート案内中に案内が良く聞きとれなかった場合、次の分岐点迄の情報を聞きたい場合、音声案内を聞くことができます。また、分岐点で交差点の拡大図の表示を解除し、再び拡大図が見たい場合、拡大図を表示することができます。

再音声

現在地画面または、拡大図画面から 再音声 を押します。

現在の自車位置に相当した距離で案内を行います。

※分岐点から手前約300m以内で 再音声 を押すと、音声案内とともに交差点拡大図が表示されます。

知識

・ルート上を走行していないときは 再音声 は表示されません。

・音量OFFでは 再音声 を押しても、音声は聞こえません。

「案内の音量を調節するには」をご参考に、聞き易い音量に調節してください。

・交差点拡大図は案内対象の分岐点を通過すると表示されません。

ルートを変更する

いったんルートを探索したあと次の方法でルート設定のやりなおしができます。
それぞれの詳細については、各ページを参照してください。

1 通過点を設定する P．22
2 通過点を修正する P．23
3 通過点を消去する P．23
4 通過点を並び替える P．24
5 通過点の使用条件、区間毎の有料道路優先／一般道路優先を変更する P．24
6 出発地を指定する P．25
7 優先道路を指定する P．26
8 有料道路を優先または一般道路を優先で探索する P．27
9 表示ルートと別のルートを探索する P．27
10 高速道路と一般道路が並走しているところでは P．28

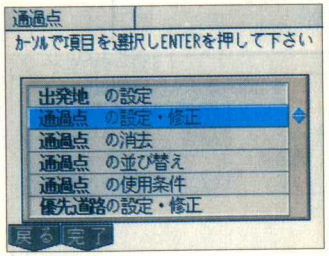
1 通過点を設定する

経路

(1) ルート探索中または、全ルート図画面（17ページの（6）の画面）で 経路 を押します。

PUSH ENTER

(2) 通過点の設定・修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



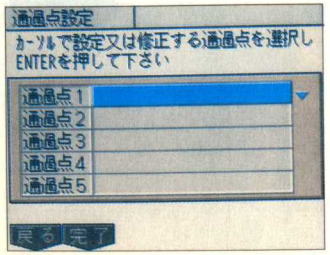
PUSH ENTER

(3)「通過点１～５」をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(4) 通過点の地図の呼び出し方を選択します。

※それぞれの詳細操作は各ページを参照してください。

- メモリ地点で地図を表示する P．51
- 住所で地図を表示する P．52
- 施設名称で地図を表示する P．53
- 電話番号で地図を表示する P．54



前回出発地

● 前回出発地 を押すと、前回出発地の地図がでます。

先程の地図

● 先程の地図 を押すと、先程表示していた地図がでます。

自宅の地図

● 自宅の地図 を押すと、自宅周辺の地図がでます。

目的地地図

● 目的地地図 を押すと、目的地周辺の地図がでます。

通過点

(5) カーソルキー、詳細、広域 操作により設定したい位置に ⊕ を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で 通過点 を押します。

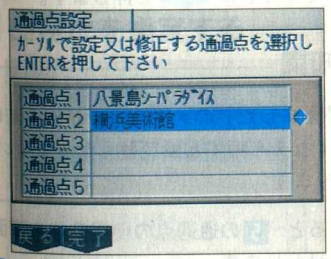
- セットされた通過点はマーク①のマークで表示されます。
- 上記の方法で５カ所まで通過点を設定できます。

完了

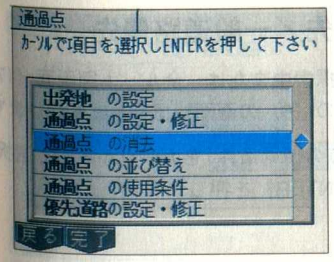
(6) 完了 を押します。

2 通過点を修正する

前ページの方法で通過点の設定を行うと古い通過点が消去され新しい通過点が設定されます。



3 通過点を消去する



経路

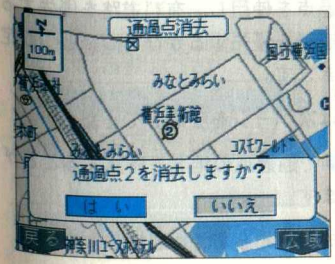
(1) ルート探索中または、全ルート図画面（17ページの（6）の画面）で 経路 を押します。

PUSH ENTER

(2) 通過点の消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(3) 消去する通過点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



PUSH ENTER

(4) 地点を確認して消去するときは はい を選択して【ENTER】を押します。

消去しないときは いいえ を選択して【ENTER】を押すと、(3)の画面に戻ります。

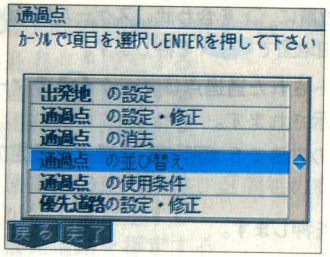
全消去

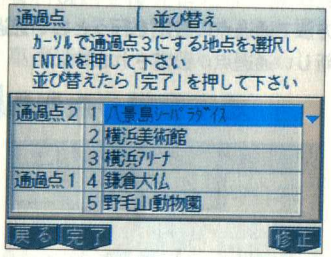
(5) 通過点全てを消去するには (3)の画面で 全消去 を押します。

PUSH ENTER

(6) 消去するときは はい、消去しないときは いいえ を選択して【ENTER】を押します。

4 通過点を並び替える





(1) ルート探索中または、全ルート図画面（17ページの（6）の画面）で 経路 を押します。

(2) 通過点の並び替え をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(3) メッセージにしたがって並び替えを行い終了したら 完了 を押します。

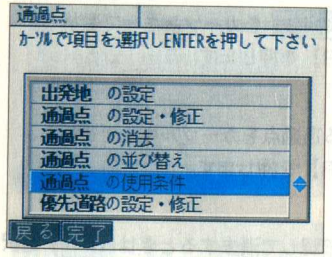
- 順序逆 で順序を逆に並べ替えることができます。
- 間違えたときは 修正 を押します。

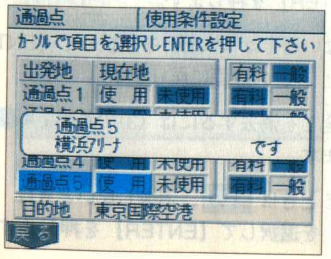
知識

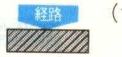
「並び替えました」のメッセージが出る前に他のスイッチを押すと並び替えがされないことがあります

(4) 数秒すると 5 の通過点の使用条件の画面に切り替わります。

5 通過点の使用条件、区間毎の有料道路優先／一般道路優先を変更する







(1) ルート探索中または、全ルート図画面（17ページの（6）の画面）で 経路 を押します。

(2) 通過点の使用条件 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

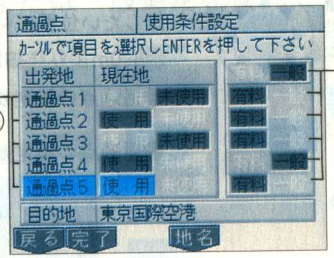
(3) どの通過点を使用し、有料道路を優先するか一般道路を優先するかひとつひとつ設定していきます。

※詳細は次ページを参照してください。

- 地名 で通過点の地名を確認することができます。

(4) 設定が終わったら 完了 を押します。

●通過点使用条件設定画面について



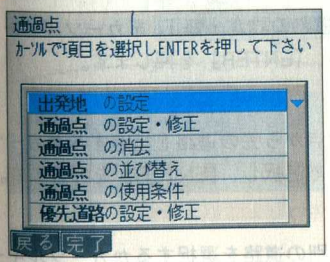
使用する通過点を設定します。（【ENTER】で確定します。）

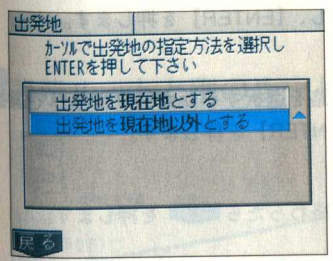
左側の地点から次の地点までの道路の有料道路優先／一般道路優先を設定します。（【ENTER】で確定します。）

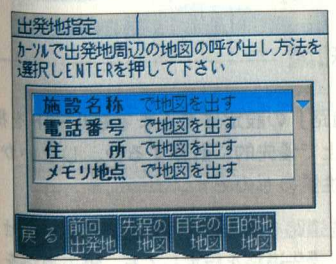
知識

設定する項目にカーソルを合わせて必ず【ENTER】を押してください

6 出発地を指定する







(1) ルート探索中または、全ルート図画面（17ページの（6）の画面）で 経路 を押します。

(2) 出発地の設定 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(3) 出発地を現在地にするかしないかを選択し、【ENTER】を押します。

出発地を現在地とする → 5 (3) へ
出発地を現在地以外とする → (4) へ

(4) 出発地の地図の呼び出し方を選択します。

※ それぞれの詳細操作は各ページを参照してください。

●メモリ地点で地図を表示する P．51
●住所で地図を表示する P．52
●施設名称で地図を表示する P．53
●電話番号で地図を表示する P．54

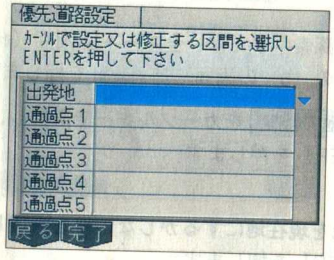
- 前回出発地 を押すと、前回出発地の地図がでます。
- 先程の地図 を押すと、先程表示していた地図がでます。
- 自宅の地図 を押すと、自宅周辺の地図がでます。
- 目的地地図 を押すと、目的地周辺の地図がでます。

(5) カーソルキー、詳細、広域 操作により設定したい位置に ⊕ を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で 出発地 を押します。

●通過点の設定がある場合は→P22—1へ

●通過点の設定がない場合は→P17—(6)へ

7 優先道路を指定する

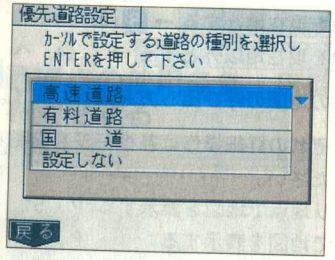


経路

(1) ルート探索中または、全ルート図画面（17ページの（6）の画面）で 経路 を押します。

PUSH ENTER

(2) 優先道路の設定・修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

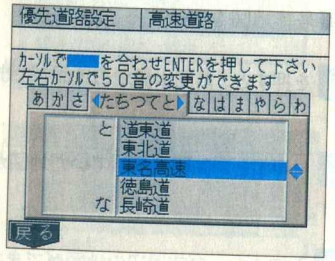


PUSH ENTER

(3) どの地点から先の道路を指定するかカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(4) どの種別の道路を選択するかカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



PUSH ENTER

(5) どの道路を選択するかカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

完了

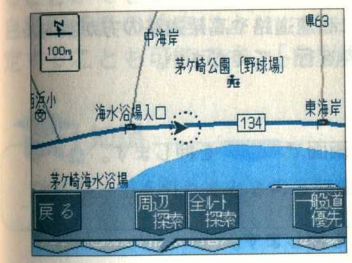
(6) 設定が終わったら 完了 を押します。

知識

「優先道路」の設定はあくまでもルートを探索する上で優先的に計算するか、しないかという性質のものです。

必ず優先道路を使うという設定ではありませんので、優先道路を設定しても、優先道路を使わないルートが表示されることもあります。

8 有料道路を優先または一般道路を優先で探索する



再探索

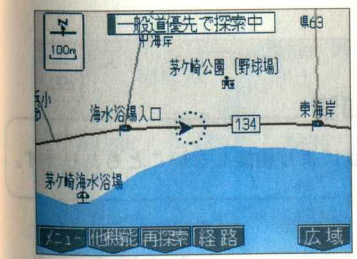
(1) 現在地画面で 再探索 を押します。

一般道優先

(2) 一般道優先 または 有料道優先 を押します。

または

有料道優先

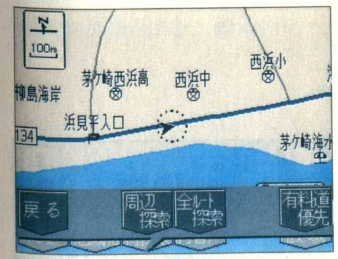


知識

「有料道路を優先する」、「一般道路を優先する」の条件はあくまでもルートを探索する上で優先的に計算するか、しないかという性質のものです。

必ず有料道路を使う、使わないという設定ではありませんので、有料道路を優先する条件でも、有料道路を使わないルートが表示されることもあります。同様に一般道路を優先する条件でも、有料道路を使うルートが表示されることもあります。

9 表示ルートと別のルートを探索する



再探索

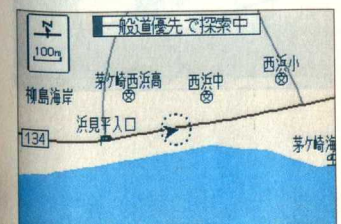
(1) 現在地画面で 再探索 を押します。

全ルート探索

(2) ●次の通過点又は目的地まで違うルートにしたい場合 全ルート探索 を押します。

周辺探索

●自車前方のルートを迂回したい場合 周辺探索 を押します。



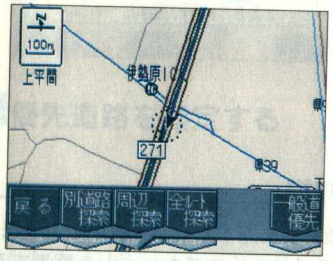
知識

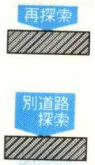
ルート上を走行しているときのみ利用可能です。

他に適したルートがない場合、違うルートが表示されない場合もあります。

10 高速道路と一般道路が並走しているところでは

高速道路や高架道路と並走している道を走行している時に高速道路や高架道路の方が案内ルートになっている、またはその逆の場合は次の方法で再探索を行ってください。





(1) 現在地画面で 再探索 を押します。

(2) 別道路探索 を押します。

知識

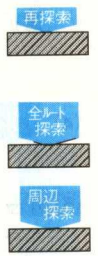
道路形状により機能しないこともあります。

ルートを外れたとき

設定されたルートからはずれてしまった場合、ルートを自車位置付近から設定することができます。
自動再探索の設定により、ルートからはずれると、自動で再探索を行うように設定することも可能です。「自動再探索をさせるには」をご参照ください。

知識

案内ルートを外れたときのみ有効です。案内中は「ルートを変更する」をご参照ください。



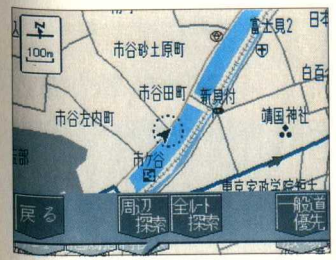
(1) 現在地画面でルートからはずれているとき、 再探索 を押します。

(2) 全ルートを再探索したいときは 全ルート探索 を、押します。

ルートに復帰したいときは 周辺探索 を押します。

知識

現在設定されているルートのほかに、適したルートがない場合、再探索されないこともあります。



※画面上部の枠内が全て塗りつぶされますと、探索が終了し、現在地画面が表示されます。

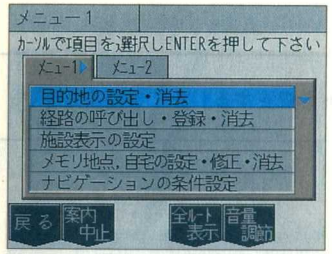
知識

ルートをはずれた時には、自車位置から設定ルートの方向に ⇧ が表示されます。

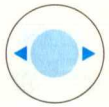
ルートに復帰するとき、方向確認できます。

ルートを消去する

設定されている目的地・通過点及びルートを消去します。

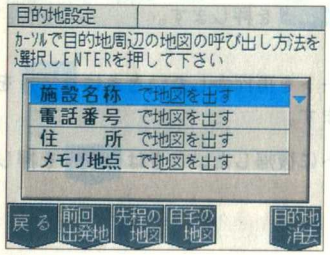


(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押し、メニュー画面を表示します。



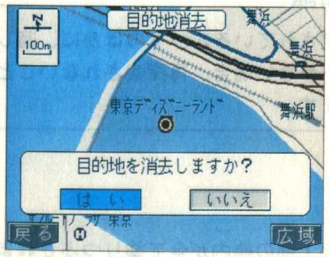
(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) 目的地の設定・消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

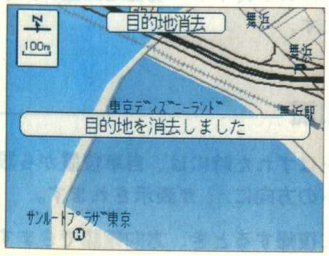


(4) 目的地消去 を押します。

(5) ルートを消す場合には、はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。ルートを消さない場合には、いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すとルートは消去されず、前の画面に戻ります。



メッセージ表示後、現在地画面が表示されます。

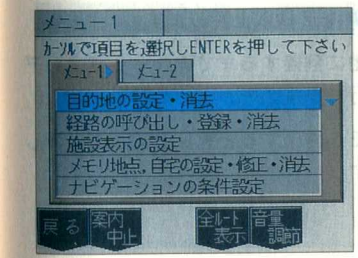


ルート案内を中止・再開する

設定したルートの案内が不要の場合、ルート案内を行わなくすることができます。また、ルート案内を再び行うようにすることもできます。

知識

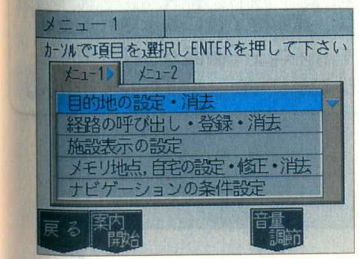
目的地設定後は常に案内を行う状態に設定されます。

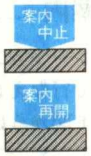


(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押し、メニュー画面を表示します。

(2) 案内中は 案内中止 が表示され、案内中止中は 案内再開 が表示されます。

また、ルートが設定されていないときは共に表示しません。





●案内を中止するには、案内中止 を押します。

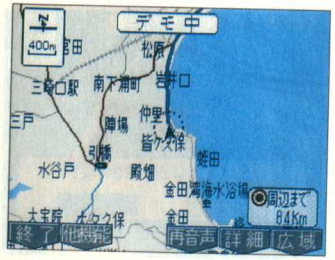
●案内を再開するには、案内再開 を押します。

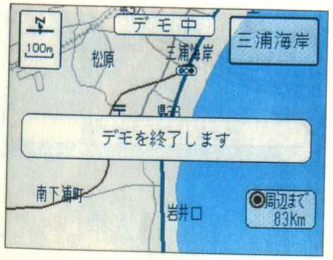
シミュレーションでルートを確認する

ルートの出発地から目的地に到着するまでのルート案内デモを行うことができます。

案内

終了





(1) ルートを設定し、全ルート画面を表示させます。

※詳細操作は「目的地を設定し、ルートを探索する」を参照してください。

(2) 案内 を2秒以上押します。

目的地に到着するまでのルート案内のデモを行います。

※デモを終了するときは 終了 を、押します。

案内

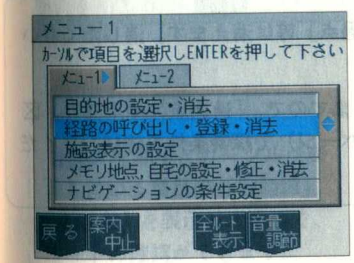
シミュレーションは、探索終了後に表示される全ルート図で行なえます。メニュー画面から呼び出した全ルート図からはシミュレーションは行なえません。

ルートを呼び出し・登録・消去する

残しておきたいルートの目的地、通過点を最大5ルート分保存し、必要に応じて呼び出すことができます。

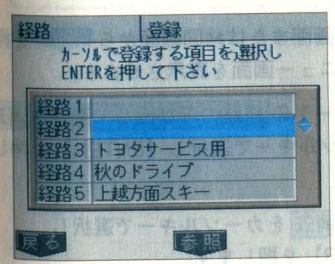
1 経路を登録する P．33
2 経路を呼び出す P．33
3 経路を消去する P．34
4 経路の名称を変更する P．35
5 経路を複写する P．36

1 経路を登録する



メニュー

PUSH ENTER



PUSH ENTER

PUSH ENTER

(1) 目的地設定後、現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1の 経路の呼び出し・登録・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) 経路の登録 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) 登録する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 選択した項目がすでに登録済みの場合、ルートを入れかえるか確認します。

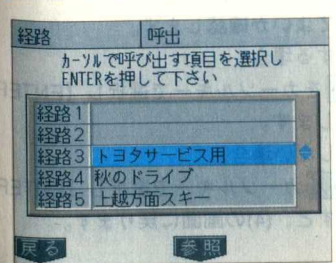
●入れかえる場合、
はい をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。
過去の経路は消えて現在設定されているルートの経路が保存されます。

●入れかえたくない場合、
いいえ をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。
(4)の操作に戻ります。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「目的地」、「通過点」を表示しますので、ルートの確認ができます。

2 経路を呼び出す



メニュー

PUSH ENTER

PUSH ENTER

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1の 経路の呼び出し・登録・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) 経路の呼び出し をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「目的地」、「通過点」を表示しますので、ルートの確認ができます。

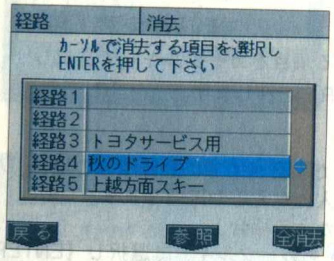
(4) 呼び出す項目ををカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 呼び出されると探索中の画面が表示されます。

知識

- 経路を呼び出すと現在設定されている「目的地」「通過点」等は消えます。消したくない場合は、事前に登録してから呼び出してください。
- 呼び出した後の探索は、登録時の探索条件になっていますので、「通過点の使用条件、区間毎の有料道路優先／一般道路優先を変更する」(24ページ) で探索条件を確認してください。

3 経路を消去する



メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

PUSH ENTER

(2) メニュー1の 経路の呼び出し・登録・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(3) 経路の消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(4) 消去する項目を選択します

- 1経路ずつ消去する場合、消去する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。
- 全部の経路消去する場合、

全消去

全消去 を押します。

PUSH ENTER

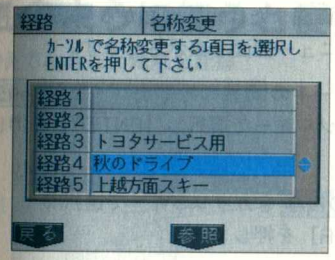
(5) 消去してよいか確認します。

- 消去する場合、はい をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。
- 消去しない場合、いいえ カーソルキーで選択し【ENTER】を押すと、(4)の画面に戻ります。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「目的地」、「通過点」を表示しますので、ルートの確認ができます。

4 経路の名称を変更する



メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

PUSH ENTER

(2) メニュー1の 経路の呼び出し・登録・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(3) 経路の名称変更 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「目的地」、「通過点」を表示しますので、ルートの確認ができます。

PUSH ENTER

(4) 名称変更する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

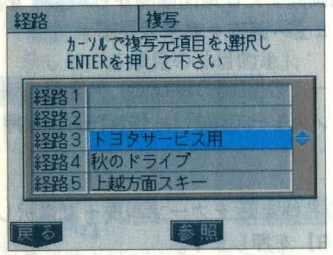
(5) 入力する文字をカーソルキーで選択します。

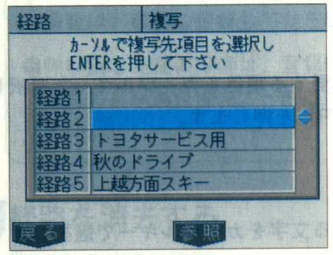
文字の入力方法→P42～P43

完了

(6) 文字を入力した後、 完了 を押します。

5 経路を複写する





(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1の 経路の呼び出し・登録・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) 経路の複写 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) 複写する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 複写先の項目ををカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(6) 選択した項目がすでに登録済みの場合、ルートを入れかえるか確認します。
登録済みの項目で無い場合は、そのまま複写されます。

●入れかえる場合、

はい をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。
過去の経路は消えて選択されたルートが複写されます。

●入れかえたくない場合、

いいえ をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。
(5)の操作に戻ります。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「目的地」、「通過点」を表示しますので、ルートの確認ができます。

メモリ地点を使いこなす

忘れたくない地点を地図帳にマークするように、マーキング出来る機能です。

このように使うと便利！

覚えておきたい地点を記録！

記録できる地点は全部で100地点あります。また15種類の記号を用意しましたので、記号毎に整理しておくと、目的地を設定する際も簡単です。

友人の家、など意味付けしてご使用になると便利です。

●任意の名称を登録し地図表示することができます。
また、電話番号で登録すれば電話番号での検索が可能となります。

迂回路のマーキングに！

走っていて偶然見つけた迂回路などは、その場で記録しておき、次回の走行時の迂回路の目印になります。

目的地・通過点の保存用に！

目的地・通過点をとっておきたいとき、メモリ地点に登録し、必要に応じて、目的地・通過点の設定に使えます。

注意する地点の記録に！

走行中特に注意したい地点などは接近を音で知らせる 、、 マークで登録すると、自車が登録地点に接近した時、それぞれの設定音でお知らせします。

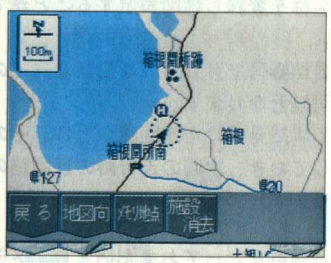
自宅登録で帰路探索を簡単に！

自宅を登録しておくと、出かけ先から帰るときのルート設定の地図表示が簡単にできます。

それぞれの詳細については、各ページを参照してください。

1 現在地の登録 P．38
2 地図画面からの登録 P．38
3 メモリ地点メニューからの登録 P．39
4 登録した地点の記号を変更する P．40
5 登録した地点の名称を変更する P．41
6 登録した地点に電話番号を登録する P．44
7 登録した地点の位置を変更する P．45
8 登録した地点を1つずつ消去する P．45
9 登録した地点を全て消去する P．46
10 メモリ地点の案内や名称表示を設定する P．47
11 自宅を登録する P．48
12 自宅を修正する P．49
13 自宅を消去する P．50

1 現在地の登録



(1) 現在地画面で 他機能 を押します。

(2) メモリ地点 を押します。

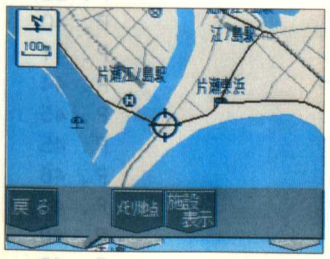
その時点での自車マークの位置がそのまま登録されます。

※この場合地点記号は ■ となります.

知識

記号変更することもできます。詳細は 4 登録した地点の記号を変更する（P40）を参照して下さい。

2 地図画面からの登録

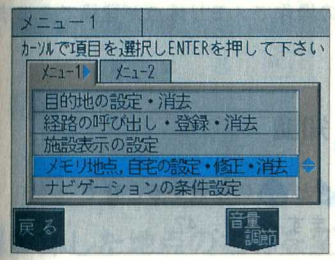


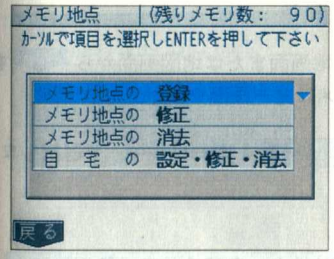
(1) 地図画面で 他機能 を押します。

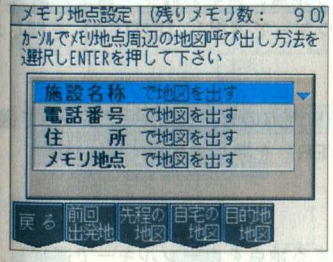
(2) カーソルキー、詳細、広域 操作により設定したい位置に ⊹ を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で メモリ地点 を押します。

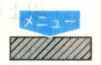
※この場合地点記号は ■ となります.

3 メモリ地点メニューからの登録









(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) メモリ地点の登録 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 地図の呼び出し方を選択します。

※ それぞれの詳細操作は各ページを参照してください。

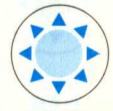
- ●メモリ地点で地図を表示する P．51
- ●住所で地図を表示する P．52
- ●施設名称で地図を表示する P．53
- ●電話番号で地図を表示する P．54

● 前回出発地 を押すと、前回出発地の地図がでます。

● 先程の地図 を押すと、先程表示していた地図がでます。

● 自宅の地図 を押すと、自宅周辺の地図がでます。

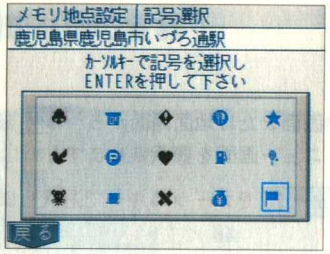
● 目的地地図 を押すと、目的地周辺の地図がでます。



(6) カーソルキー、詳細、広域 操作により設定したい位置に ⊹ を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で メモリ地点 を押します。

知識

2地点以上の地点が近寄って設定された場合には、新しく設定されたマークが上になります。



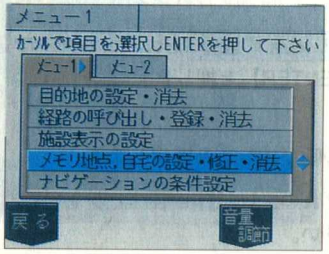
(7) お好きな登録記号をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

以上の操作でメモリ地点が登録できます。

知識

と と に接近すると音で合図をします。→P．47

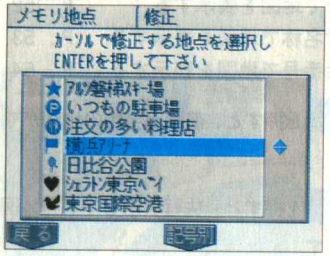
4 登録した地点の記号を変更する



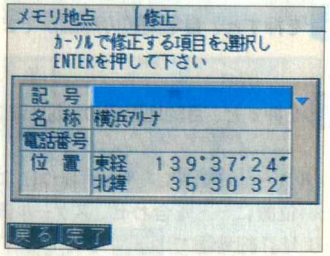
(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

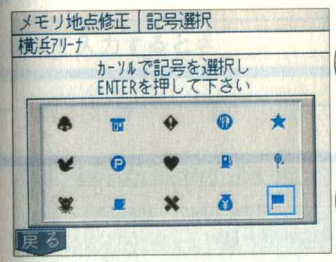
(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。



(4) メモリ地点の修正 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。



(5) 修正する地点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

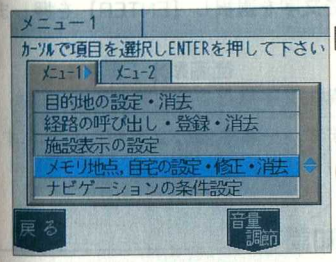


(6) 記号 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(7) カーソルキーで記号を選択し、【ENTER】を押します。

(8) その後、 完了 を押します。

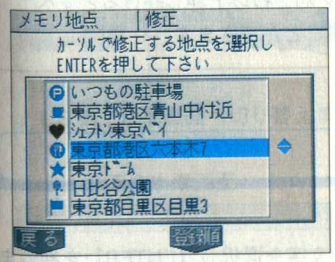
5 登録した地点の名称を変更する



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

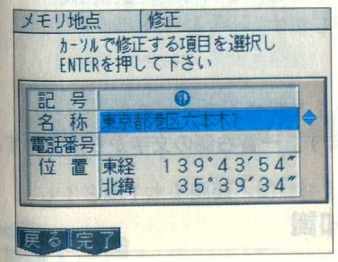
(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。



(4) メモリ地点の修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 修正する地点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



(6) 名称 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(7) 入力する文字をカーソルキーで選択します。

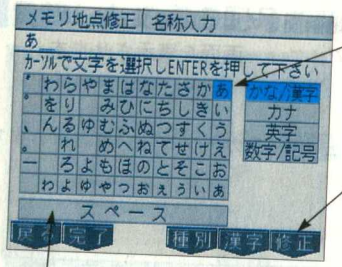
文字の入力方法→P 42～P 43

(8) 文字を入力した後、 完了 を押します。

文字の入力方法

ひらがな、カタカナ、英字を入力するとき

●ひらがなを入力するとき
種別 を押して、 かな／漢字 を選択します。
●カタカナを入力するとき
種別 を押して、 カナ を選択します。
●英字を入力するとき
種別 を押して、 英字 を選択します。



カーソルキーで文字を選択し【ENTER】を押します。

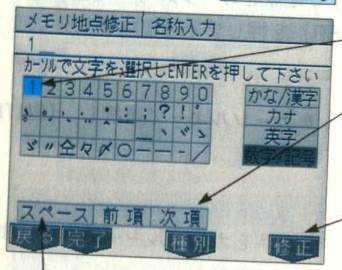
入力した文字を１文字修正するとき、
修正 を押します。一番右側の文字から消えます。

１文字分空けるとき、カーソルキーで
スペース を選択し【ENTER】を押します。

知識
修正 を約２秒以上押し続けるとすべて消すことができます。

数字、記号を入力するとき

種別 を押して、 数字／記号 を選択します。



カーソルキーで文字を選択し【ENTER】を押します。

他の頁を見たいときカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

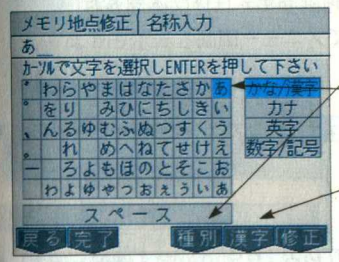
入力した文字を１文字修正するとき、
修正 を押します。一番右側の文字から消えます。

１文字分空けるとき、カーソルキーで
スペース を選択し【ENTER】を押します。

知識
修正 を約２秒以上押し続けるとすべて消すことができます。

漢字を入力するとき

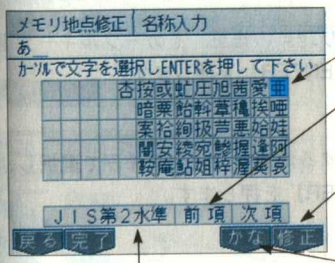
①



(1) 種別 キーを押して、かな／漢字 を選択します。
(2) カーソルキーを入力したい漢字「音読み」頭文字にあわせます。
(3) 漢字 を押します。

②

ＪＩＳ第１水準画面



カーソルキーで文字を選択し【ENTER】を押します。

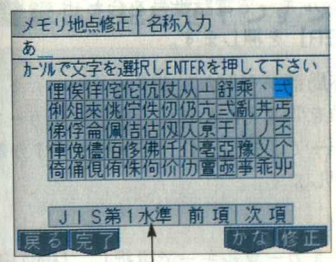
他の頁を見たいときカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

入力した文字を１文字修正するとき、
修正 を押します。一番右側の文字から消えます。

かな を押すとひらがな入力に戻ります。

ＪＩＳ第２水準画面へ切り替えます。

ＪＩＳ第２水準画面



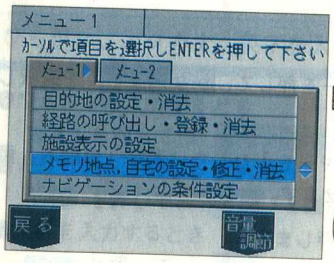
ＪＩＳ第１水準画面へ切り替えます。

知識
前項 次項 は１画面以上表示文字があるとき利用できます。

知識
修正 を約２秒以上押し続けるとすべて消すことができます。

知識
漢字入力が可能な文字はＪＩＳ第１水準、第２水準の漢字です。「音読み」の表示となっていますので、入力したい文字が見つからないときは、別の「音読み」を調べてください。

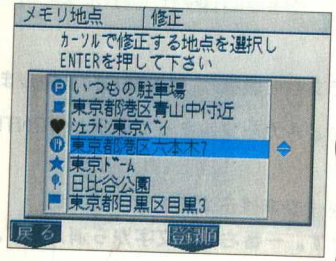
6 登録した地点に電話番号を登録する



メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

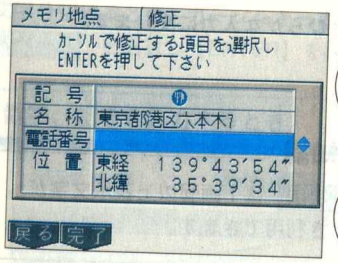


PUSH ENTER

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) メモリ地点の修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

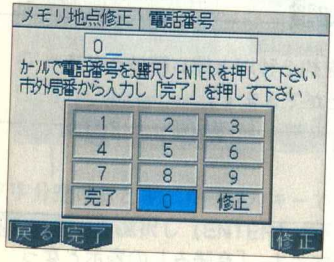
(5) 修正する地点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



(6) 電話番号 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(7) カーソルキーで電話番号を合わせ、【ENTER】を押します。

- 市外局番から入力します。
- 番号を間違えたときは、修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すか 修正 を押します。



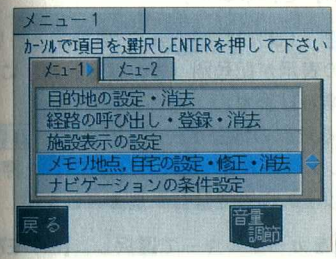
(8) 完了 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すか 完了 を押します。

完了

知識

修正 または 修正 を約2秒以上押し続けると1桁目に戻ります。

7 登録した地点の位置を変更する



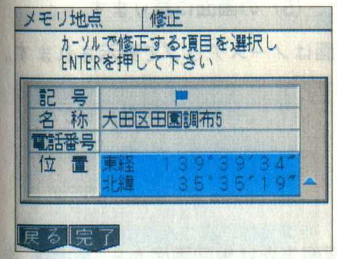
メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

PUSH ENTER

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 を選択し【ENTER】を押します。



PUSH ENTER

(4) メモリ地点の修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(5) 修正する地点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

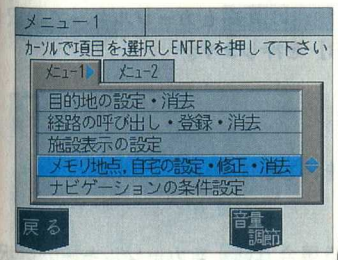
PUSH ENTER

(6) 位置 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(7) カーソルキー、 詳細 広域 操作により変更したい位置に ⊕ を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で メモリ地点 を押します。

メモリ地点

8 登録した地点を1つずつ消去する



メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

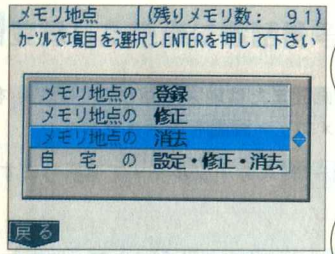
(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

PUSH ENTER

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(4) メモリ地点の消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



PUSH ENTER

(5) 消去する地点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

● 記号別 (または 登録順) を押すと、リストの表示が記号別（または登録順）に切り換わります。

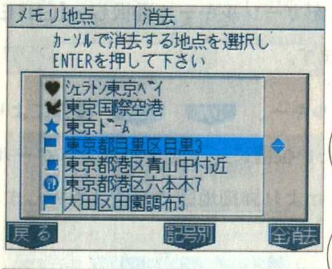
PUSH ENTER

(6) 消去する地点の地図が表示されます。はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。以上の操作で登録が消去されます。

いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すと、(5) の画面に戻ります。

●地図画面はノースアップで表示されます。

9 登録した地点を全て消去する



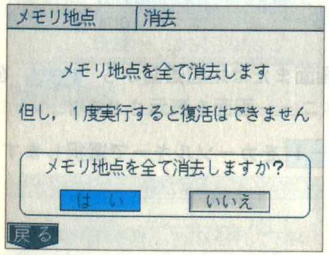
メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

PUSH ENTER

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 を選択し【ENTER】を押します。



PUSH ENTER

(4) メモリ地点の消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

全消去

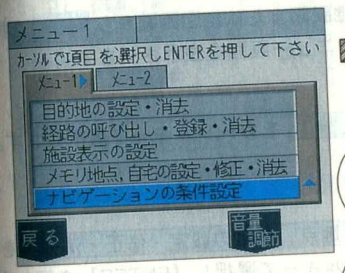
(5) 全消去 を押します。

PUSH ENTER

(6) 消去する場合 はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。以上の操作で全ての登録地点が消去されます。

消去しない場合 いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すと、(5) の画面に戻ります。

10 メモリ地点の案内や名称表示を設定する



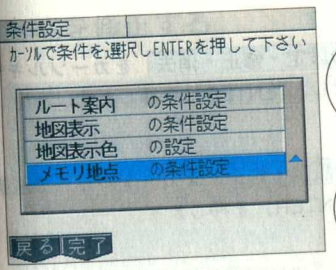
メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

PUSH ENTER

(3) ナビゲーションの条件設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

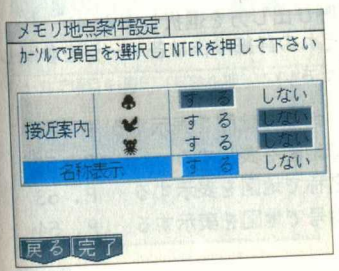


PUSH ENTER

(4) メモリ地点の条件設定 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 接近案内 する／しないをカーソルキーで選択します。

名称表示 する／しないをカーソルキーで選択します。



完了

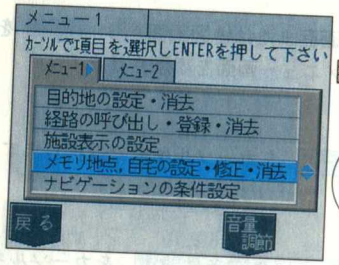
(6) 完了 を押します。

※名称表示すると地図上に入力した名称が表示されるようになります。

知識

と と に接近すると音で合図をします→P.40

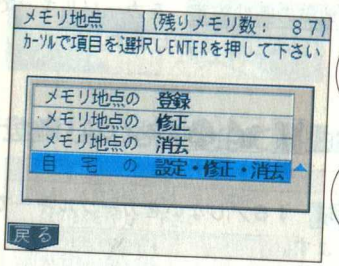
11 自宅を登録する

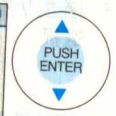


(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

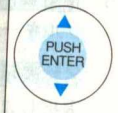
(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

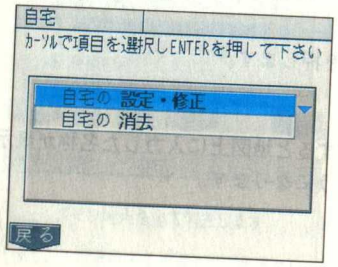




(4) 自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

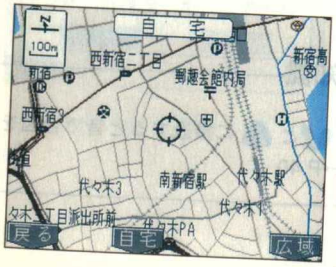


(5) 自宅の設定・修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

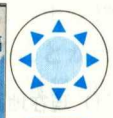


(6) 地図の呼び出し方を選択します。
※それぞれの詳細操作は各ページを参照してください。

- メモリ地点で地図を表示する P．51
- 住所で地図を表示する P．52
- 施設名称で地図を表示する P．53
- 電話番号で地図を表示する P．54

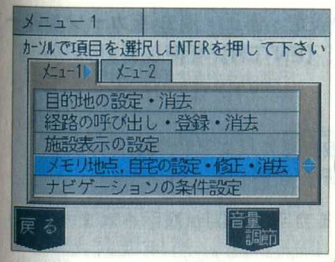


- 前回出発地 を押すと、前回出発地の地図がでます。
- 先程の地図 を押すと、先程表示していた地図がでます。
- 目的地地図 を押すと、目的地周辺の地図がでます。



(7) カーソルキー、詳細 広域 操作により設定したい位置に⊕を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で 自宅 を押します。

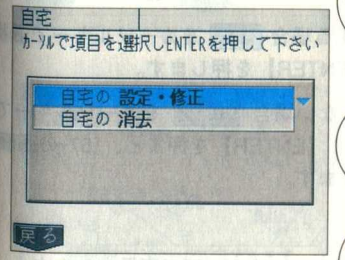
12 自宅を修正する



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

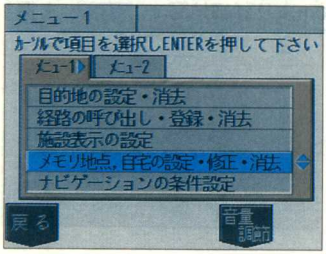


(4) 自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 自宅の設定・修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(6) カーソルキー、詳細 広域 操作により修正したい位置に⊕を合わせ、スケール表示800mより詳細地図で 自宅 を押します。

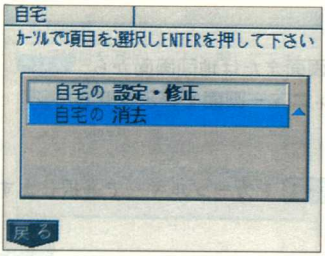
13 自宅を消去する



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します

(3) メモリ地点、自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。



(4) 自宅の設定・修正・消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 自宅の消去 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

消去する自宅の地図が表示されます。

(6) 消去する場合 はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

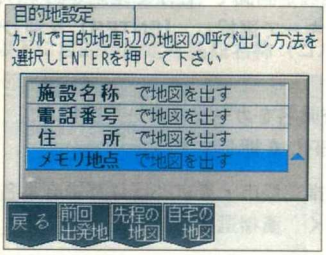
消去しない場合 いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すと、(5) の画面に戻ります。

※地図画面はノースアップで表示されます。

メモリ地点で地図を表示する

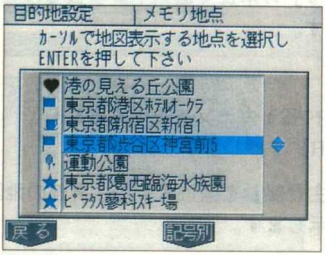
目的地・通過点の設定あるいはメモリ地点の設定で、すでに登録済みのメモリ地点から、周辺の地図を表示することが出来ます。

▼以下に目的地設定をメモリ地点から地図を出して行なう場合について説明します。



(1) 目的地設定画面で メモリ地点で地図を出す をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(2) 表示したいメモリ地点をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。



※ 記号別 （または 登録順 ）を押すと、リストの表示が記号別（または登録順）に切り換わります。

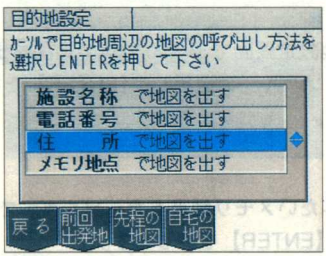
周辺の地図を表示します。

※ 地図画面はノースアップで表示されます。

住所で地図を表示する

目的地・通過点の設定あるいはメモリ地点の設定で、住所から周辺の地図を表示することができます。

▼ 以下に目的地設定を住所から地図を出して行なう場合について説明します。

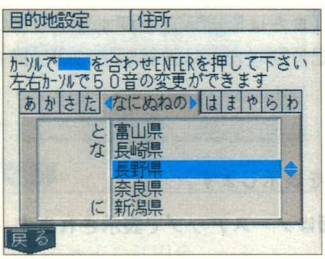


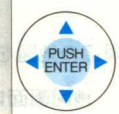
(1) 目的地設定画面で 住所で地図を出す をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(2) 都道府県名をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

※ 政令指定都市・東京23区は都道府県名ではなく、直接選択してください。

※ 左右にカーソルキーを操作すると、「あかさたな」の単位で選択する項目を移動できます。

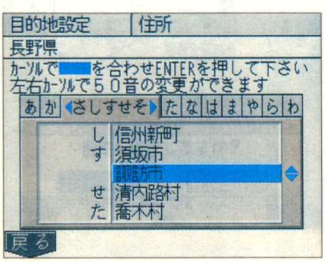




(3) 市区町村名をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

※ 「～主要部」を選択すると主要部の地図を表示します。

※ 左右にカーソルキーを操作すると、「あかさたな」の単位で選択する項目を移動できます。



(4) 地名をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

※ 「～主要部」を選択すると主要部の地図を表示します。

※ 左右にカーソルキーを操作すると、「あかさたな」の単位で選択する項目を移動できます。

周辺の地図を表示します。

※ 地図画面はノースアップで表示されます。

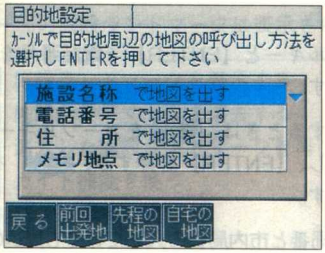
施設名称で地図を表示する

目的地・通過点の設定あるいはメモリ地点の設定で、ゴルフ場、スキー場、キャンプ場などの施設名称から、周辺の地図を表示することが出来ます。

知識

施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は住所もしくは電話番号による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。（P50、P54参照）

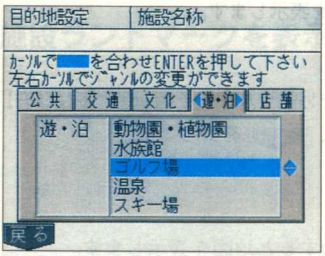
▼ 以下に目的地設定を施設名称（ゴルフ場）から行う場合について説明します。



(1) 目的地設定画面で 施設名称で地図を出す をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(2) 施設名称をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

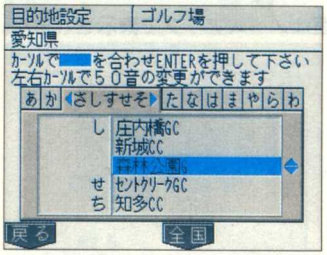
※ 左右にカーソルキーを操作すると、「施設毎のジャンル」の単位で選択する項目を移動できます。



(3) 施設の所在地である都道府県名をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

※ 所在地がわからない場合には、全国 を押してください。全国リストが表示され、直接、施設名称での選択ができます。但し、ゴルフ場、スキー場、キャンプ場、空港、温泉、遊園地、動物園・植物園、水族館のみです。高速ＩＣ・ＳＡ・ＰＡ、有料ＩＣは 全線 を押して下さい。

※ 左右にカーソルキーを操作すると、「あかさたな」の単位で選択する項目を移動できます。



(4) 施設名をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

※ 左右にカーソルキーを操作すると、「あかさたな」の単位で選択する項目を移動できます。

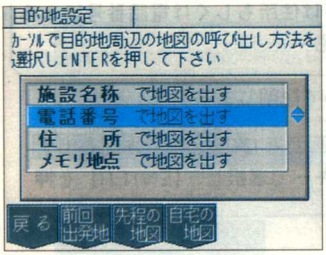
選択した施設を中心とした周辺の地図を表示します。

※ 地図画面はノースアップで表示されます。

電話番号で地図を表示する

市外局番とそれに続く加入者番号によって該当地点の地図を表示します。

▼ 以下に電話番号：03-3828-5171の索引手順を説明します。

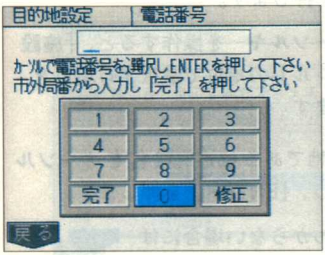


(1) 目的地設定画面で 電話番号で地図を出す を、カーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(2) カーソルキーと【ENTER】で電話番号を入力します。

※ 修正するときは、修正 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すか、修正 を押します。

※ 市外局番と市内局番の入力だけでも周辺の地図を表示します。



(3) 完了 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押すか、完了 を押します。

検索が成功すると地図を表示します。

※ 地図画面はノースアップで表示されます。

施設ランドマークを表示する

地図上にガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどの施設ランドマークを表示することができます。施設の詳細情報を地図画面上にガイド表示したり、リスト表示で一覧することができます。

知識

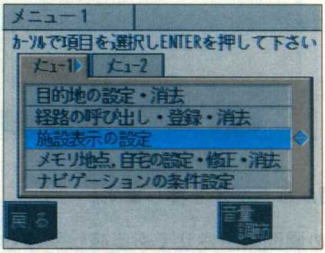
施設ランドマークの表示機能は1／1万から1／8万の縮尺で利用できます。

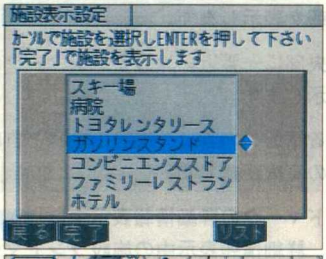
施設ランドマークを表示できる施設は、ガソリンスタンド、名所、ファミリーレストラン、ホテル、スキー場、コンビニエンスストア、トヨタレンタリース、銀行、郵便局、病院です。

一部の施設ランドマークは表示されない場合があります。

1 施設ランドマークを表示する P.55
2 施設ランドマークを消去する P.56
3 消去した施設ランドマークを再び表示する P.56
4 ガイド機能を使う P.56
5 リスト機能を使う P.57

1 施設ランドマークを表示する





(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) 施設表示の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) 表示したい施設をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 完了 を押します。

選択した施設の施設ランドマークが表示されます。

2 施設ランドマークを消去する

施設消去

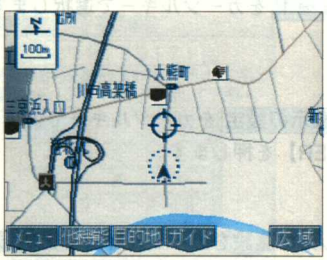
現在地画面または地図画面から 他機能 を押し、施設消去 を押します。

3 消去した施設ランドマークを再び表示する

施設表示

現在地画面または地図画面から 他機能 を押し、施設表示 を押します。

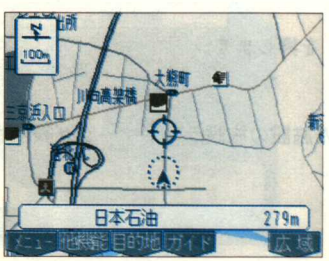
4 ガイド機能を使う



ガイド

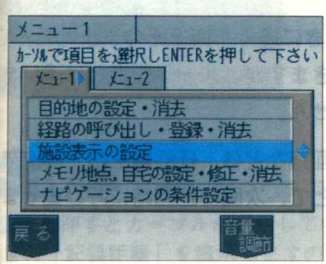
地図画面から ガイド を押します。

- あらかじめ画面表示させてある施設ランドマークの情報を表示します。
- 画面の中央部に一番近い施設ランドマークの情報を表示します。
- 表示される情報の内容は、施設の名称と自車位置からの直線距離です。
- 施設ランドマークの詳細情報表示中に ガイド を押すと、詳細情報表示中の施設ランドマークの次に近い施設ランドマークの詳細情報を表示します。



5 リスト機能を使う

選択した施設をリスト表示又は地図で確認できます。



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

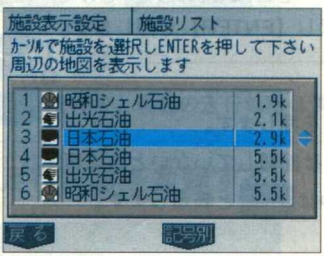
(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) 施設表示の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) リストを表示したい施設をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) リスト を押します。

選択した施設のリストが表示されます。



(6) 地図が見たい施設をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。
施設によっては、リストの表示方法を近い順と記号別に切換えることができます。

- 選択した施設を画面中央にした地図が表示されます。 戻る を押すと(6)の画面に戻ります。
- 表示される情報の内容は施設ランドマーク、施設の名称と、自車位置からの直線距離（先程表示されていた画面が現在地画面のとき）または、画面の中心からの直線距離（先程表示されていた画面が地図画面のとき）です。

走行軌跡を使いこなす

自分が走ってきた道に走行軌跡マークを残すことができます。現在の自車位置から最大50kmまでの記録が出来ます。また、残しておきたい軌跡を最大５軌跡分保存し、呼び出すことができます。

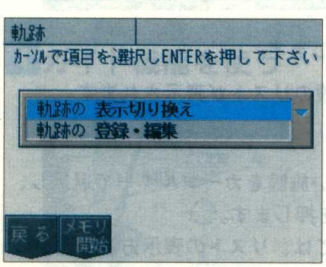
このように使うと便利！

ドライブの帰路案内に！　往復50km以下の道のりで行きに通った道をそのままたどって帰る場合の道案内に利用できますが、ルート設定とは違いますので、音声案内等は行いません。

迂回路の案内に！　走っていて偶然見つけた迂回路などは、迂回路を出た時点で、走行軌跡を登録しておくことで、次回の迂回時に呼び出せます。

1 走行軌跡の記録を開始する　P．58
2 走行軌跡を表示または表示を消す　P．58
3 走行軌跡の記録を終了し、消去する　P．59
4 走行軌跡を登録する。　P．59
5 走行軌跡を消去する。　P．60
6 走行軌跡の名称を変更する。　P．61
7 走行軌跡を複写する。　P．62

1 走行軌跡の記録を開始する

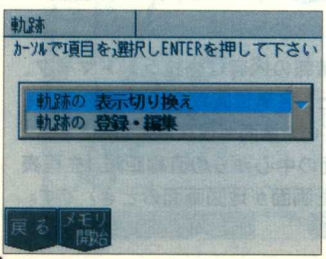


(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー２の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) メモリ開始 を押します。
メモリ開始 は記録していないときに表示し、記録中は メモリ終了 と表示します。

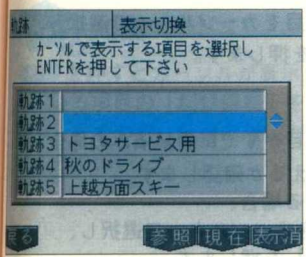
2 走行軌跡を表示または表示を消す



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー２の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) 軌跡の表示切り換え をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。



(4) 表示する軌跡を選択します。

●現在記録中の走行軌跡を表示する場合は、現在 を押します。

●登録されている軌跡を表示する場合は、表示する項目をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

●全ての走行軌跡の表示を消す場合は、表示消 を押します。

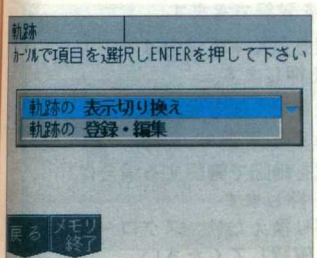
知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「記録距離」を表示しますので、軌跡の確認ができます。

知識

走行軌跡の表示は1軌跡のみとなりますので、表示している軌跡と別の軌跡を選択すると今まで表示していた軌跡は表示が消されます。

3 走行軌跡の記録を終了し、消去する



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー2の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

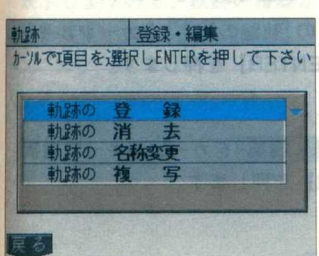
(3) メモリ終了 を押します。

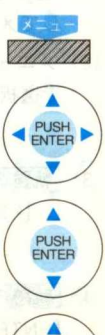
メモリ終了 は記録しているときに表示し、記録していないときは メモリ開始 と表示します。

知識

メモリ終了 を押すと現在の走行軌跡は消去されます。必要な場合は、事前に登録してください。

4 走行軌跡を登録する





(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

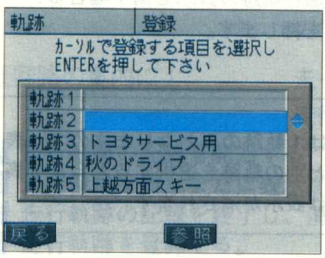
(2) メニュー2の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

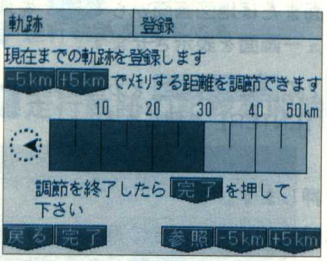
(3) 軌跡の登録・編集 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) 軌跡の登録 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「記録距離」を表示しますので、軌跡の確認ができます。





(5) 登録する項目をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(6) 選択した項目がすでに登録済みの場合、軌跡を入れかえるか確認します。

●入れかえる場合、
はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。
過去の軌跡は消えて現在記録している軌跡が保存されます。

●入れかえたくない場合、
いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。
(5) の操作に戻ります。

(7) 記録する距離を指定します。
現在地から5km単位で最大50kmまで記録している軌跡を登録できます。

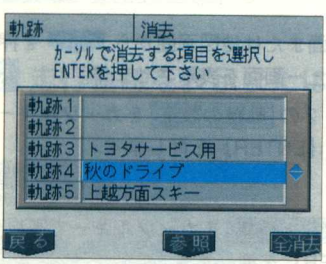
●登録距離を長くする場合は、
+5km を押します。

●登録距離を短くする場合は、
-5km を押します

●登録距離を地図で確認する場合は、
参照 を押します
縮尺を切り換えたり、スクロールして記録範囲を確認してください

(8) 記録範囲を指定したら 完了 を押してください。

5 走行軌跡の記録を消去する



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー2の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) 軌跡の登録・編集 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) 軌跡の消去 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「記録距離」を表示しますので、軌跡の確認ができます。

PUSH ENTER

全消去

(5) 消去する項目選択します。

●1軌跡ずつ消去する場合、
消去する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

●全部の軌跡を消去する場合、
全消去 を押します。

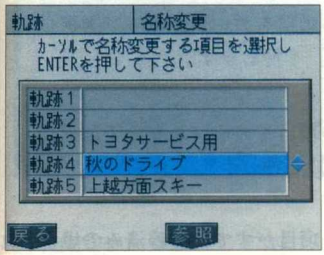
PUSH ENTER

(6) 消去してよいか確認します。

●消去する場合、
はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

●消去しない場合、
いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押すと(5)の画面に戻ります。

6 走行軌跡の名称を変更する



メニュー

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

PUSH ENTER

(2) メニュー2の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(3) 軌跡の登録・編集 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(4) 軌跡の名称変更 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(5) 名称変更する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

PUSH ENTER

(6) 入力する文字をカーソルキーで選択します。

文字の入力方法→P．42～P．43

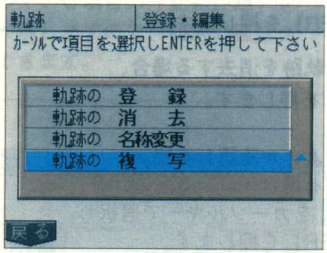
完了

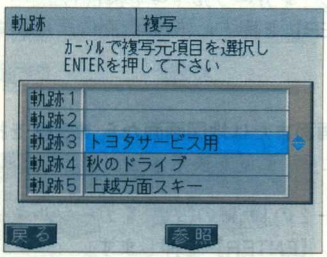
(7) 文字を入力した後 完了 を押します。

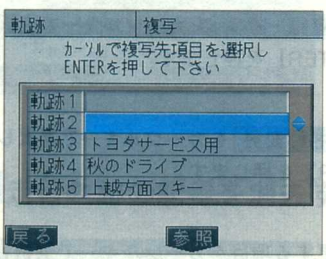
知識

参照 を押すとカーソルが表示している項目の「記録距離」を表示しますので、軌跡の確認ができます。

7 走行軌跡を複写する







(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー2の 軌跡の設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(3) 軌跡の登録・編集 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(4) 軌跡の複写 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 複写する項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(6) 複写先の項目をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(7) 選択した項目がすでに登録済みの場合、軌跡を入れかえるか確認します。
登録済みの項目で無い場合は、そのまま複写されます。

●入れかえる場合、
はい をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。
過去の経路は消えて選択されたルートが複写されます。

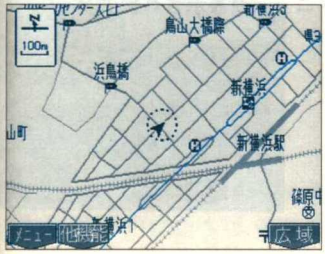
●入れかえたくない場合、
いいえ をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。
(6) の操作に戻ります。

知識

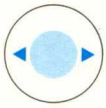
参照 を押すとカーソルが表示している項目の「記録距離」を表示しますので、軌跡の確認ができます。

フロントワイドを切り換える

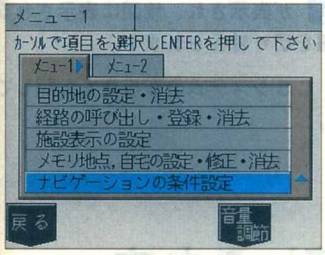
現在地画面で自車マークをフロントワイド表示（進行方向の地図を広く表示する）にするか、地図の中央に表示するか設定が出来ます。



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。



(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

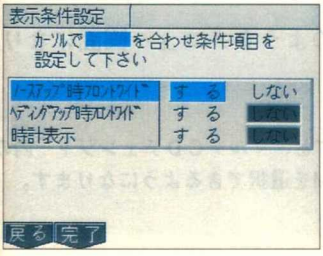


(3) ナビゲーションの条件設定 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

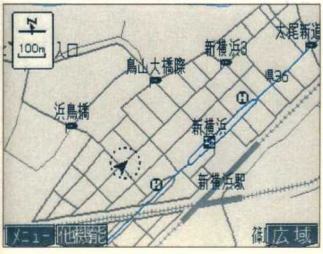
(4) 地図表示の条件設定 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) ノースアップ時フロントワイド する／しないをカーソルキーで選択します。

ヘディングアップ時フロントワイド する／しないをカーソルキーで選択します。

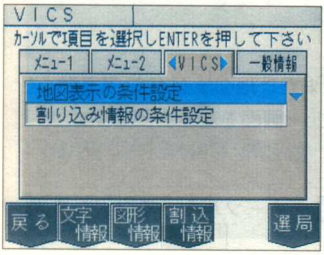


(6) 完了 を押します。



ＶＩＣＳを使いこなす

ＶＩＣＳシステムを購入し、接続すると、下のようなメニュー画面、現在地画面になります。



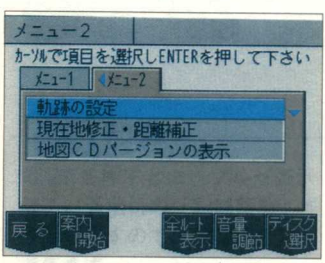
メニュー画面で左右カーソルキーを操作するとＶＩＣＳのメニューが表示されます。

現在地画面または地図画面で 他機能 を押すと VICS表示 表示道選択 が表示され、地図に表示されるＶＩＣＳ情報を切り替えられます。

※詳細はＶＩＣＳシステムの取扱書を参照してください。

マルチＣＤチェンジャーを使いこなす

マルチCDチェンジャーを購入し、接続すると、下のようなメニュー画面になります。

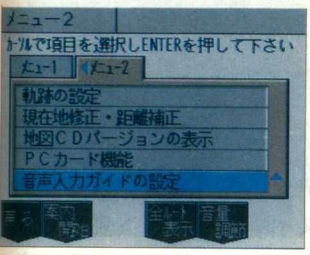


ディスク選択 を押すと、マルチＣＤチェンジャー内の地図CD-ROMを選択できるようになります。

※詳細はマルチＣＤチェンジャーの取扱書を参照してください。

カードドライバーを使いこなす

カードドライバー、音声認識カード、PCカードを購入し、接続すると、下のようなメニュー画面になります。



PCカード機能

カードドライバーにより、メモリ地点、経路（目的地、通過点）、走行軌跡をPCカードに保存することができます。

音声認識機能

カードドライバーと音声認識カードにより、一部の操作を音声で指示できます。

音声入力の際は、音声入力ガイドの設定 により音声ガイドを切り替えられます。

※ 詳細はカードステーションの取扱書を参照してください。

画面を調整する

画面の明るさを調整することができます。また、ライトスイッチに連動して画面の表示色が自動的に切り替わります。

1 画面の明るさを調整する　P．66
2 地図表示色を設定する　P．67

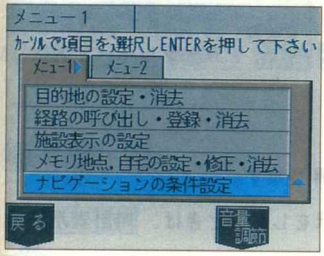
1 画面の明るさを調整する

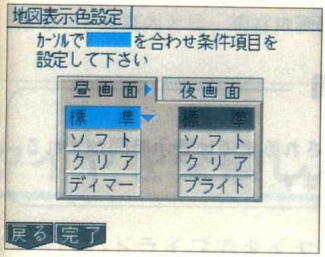
◆画面の明るさの調整は、トヨタ純正ナビ対応テレビの【画質】スイッチを押した後、明るさ調整用のファンクションスイッチ（<、>表示の下側にあるスイッチ）を押して行ないます。画面を消す場合には画面消表示の下側にあるスイッチを押します。テレビの機種によっては、明るさと同様にコントラストの調整もできます。詳しい操作については、トヨタ純正ナビ対応テレビの取扱書をお読みください。

◆ライトスイッチをONにすると画面の表示色は自動的に切り替わります。ライトスイッチOFF時の画面を昼画、ON時の画面を夜画と呼んでいます

※ ライトスイッチがＯＮの状態で昼画にすることができます。昼画にするためには、【画質】スイッチを押し、昼画表示の下側にあるスイッチを押します。又、この状態で夜画に戻す場合には、【画質】スイッチを押し夜画表示の下側にあるスイッチを押します。詳しい操作については、トヨタ純正ナビ対応テレビの取扱書をお読みください。

2 地図表示色を設定する





(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) ナビゲーションの条件設定 を選択し【ENTER】を押します。

(4) 地図表示色の設定 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 昼画面 標準／ソフト／クリア／ディマー をカーソルキーで選択します。

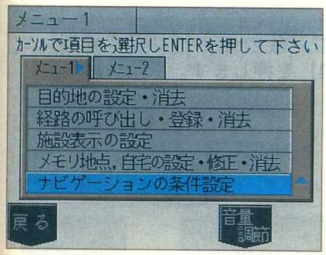
夜画面 標準／ソフト／クリア／ブライト をカーソルキーで選択します。

(6) 完了 を押します。

時計を表示する

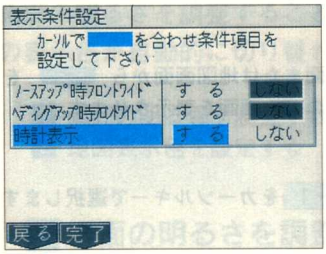
現在地画面に時計を表示することができます。

(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。



(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) ナビゲーションの条件設定 を選択し【ENTER】を押します。



(4) 地図表示の条件設定 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 時計表示 する をカーソルキーで選択します。

(6) 完了 を押します。

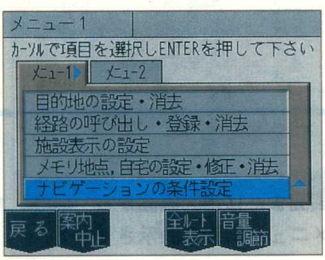
※時計表示をしないときは、時計表示 しない をカーソルキーで選択し、その後 完了 を押します。

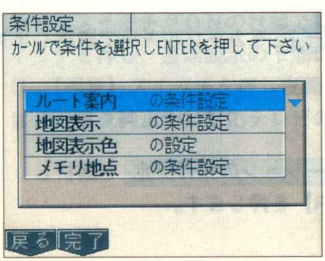
知識

ＧＰＳ受信されるまでは表示時間がずれる場合があります。

音声案内を切り換える

ルート案内時の音声案内についての各種の設定をすることができます。

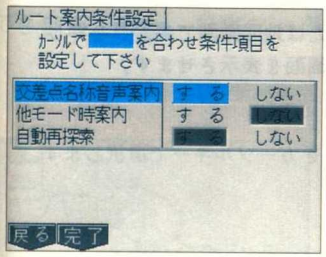




(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) ナビゲーションの条件設定 を選択し【ENTER】を押します。



(4) ルート案内の条件設定 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

(5) 交差点名称音声案内 する／しないをカーソルキーで選択します。

他モード時案内 する／しないをカーソルキーで選択します。

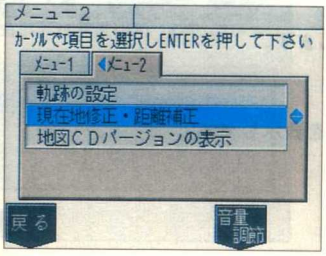
(6) 完了 を押します。

知識

他モード時案内とは、現在地画面を表示していない時の音声案内のことです。

タイヤを交換したとき

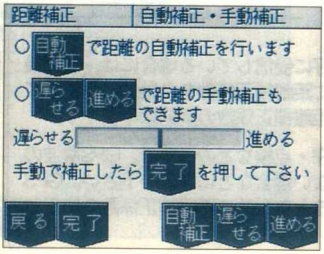
スキーへのドライブでタイヤをスタッドレスタイヤに交換した際などには自車位置の表示がズレる場合があります。このズレを自動補正し、精度よくお使いいただくことができます。



(1) 現在地画面または地図画面で メニュー を押してメニュー画面を表示させます。

(2) メニュー2 をカーソルキーで選択します。

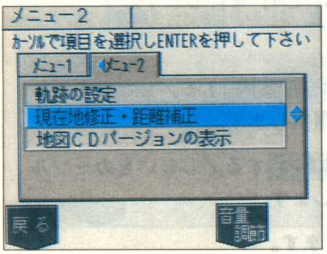
(3) 現在地修正・距離補正 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。



(4) 距離の補正 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 自動補正 を押します。

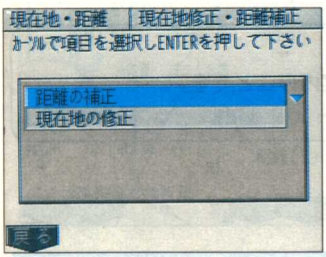
自車マークが進みすぎ、遅れすぎ



(1) 現在地画面または地図画面で メニュー を押して、メニュー画面を表示させます。

(2) メニュー2 をカーソルキーで選択します。

(3) 現在地修正・距離補正 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

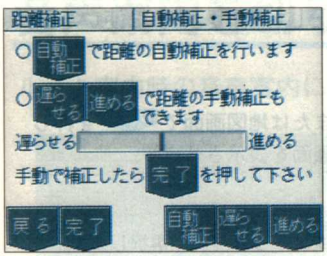


(4) 距離の補正 をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。

(5) 距離補正係数が画面中央に表示されます。

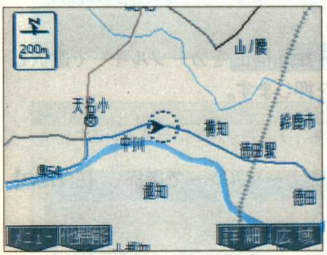
進み気味の時は 遅らせる を押して補正係数を調節します。

遅れ気味の時は 進める を押して補正係数を調節します。



(6) 完了 を押します。

現在地画面を表示します。



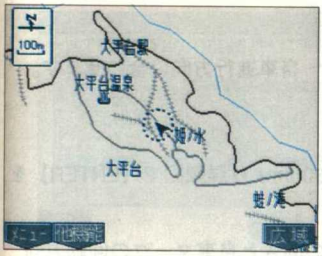
知識

GPS電波を良好に受信している場合には、常に最適化するように距離補正係数を自動的に修正していますので、距離補正係数の調節は不要です。

人工衛星の保守・点検などの影響で、GPS電波の受信が良好でない場合などにお使い下さい。GPS電波を受信すると自動的に距離補正係数を修正します。

現在地・方位を修正する

自車マークと実際の自車位置がずれた場合、自車マークの位置を移動することができます。また、自車マークの向きを変えることができます。

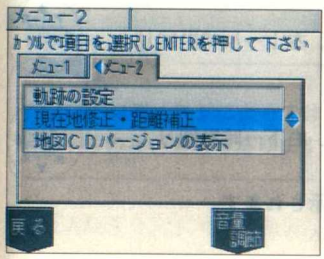


メニュー

(1) 現在地画面または地図画面で メニュー を押して、メニュー画面を表示させます。

(2) メニュー２ をカーソルキーで選択します。

(3) 現在地修正・距離補正 を選択し、【ENTER】を押します。



PUSH ENTER

(4) 現在地の修正 を選択し、【ENTER】を押します。

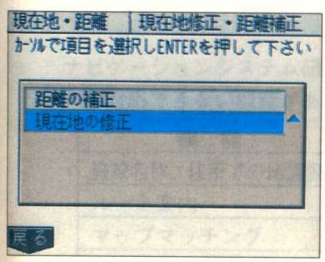
PUSH ENTER

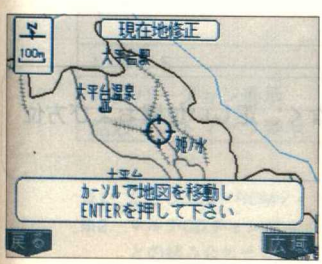
(5) カーソルキー、 広域 、 詳細 、 地図向 操作により自車マークの修正位置を⊕マークの位置に設定し、【ENTER】を押します。

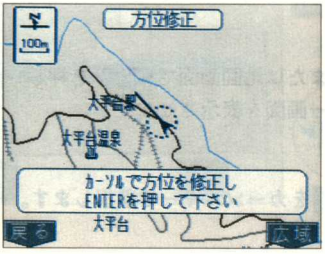
※スケール表示800mより詳細図で【ENTER】を押します。

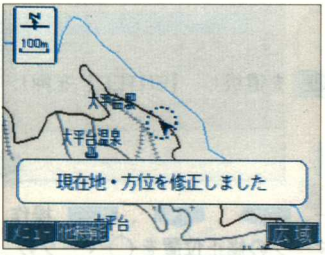
※ 地図向 はヘディングアップ表示の時に表示されます。

PUSH ENTER









(6) カーソルキーで自車マークの方位を修正し、【ENTER】を押します。

※スケール表示800mより詳細図で【ENTER】を押します。

※カーソルキーの向きと自車マークの回転方向は以下の通りです。

◆上、右上、左、左上→反時計回り

◆下、左下、右、右下→時計回り

現在地画面が表示されます。

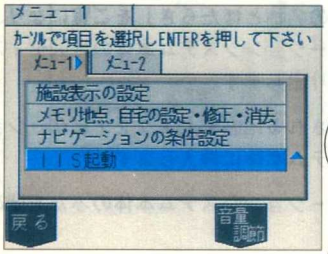
自車マークの位置と方位が修正されます。

知識

GPS電波を受信すると修正された位置、方位とは関係なく、正しい位置および方位に修正されます。

ナビ研CD-ROMディスクを使うには

naviken マークの付いたVer.2.1の地図ディスクを使用することができます。
専用地図ディスクが入っている場合は取り出し、ナビ研CD-ROMディスクを入れてください。
地図ディスクの交換は「各部の名称とはたらき」を参照してください。



(1) 現在地画面または地図画面から メニュー を押して、メニュー画面を表示させます。

(2) メニュー1 をカーソルキーで選択します。

(3) ＩＩＳ起動 をカーソルキーで選択し、【ENTER】を押します。

ＩＩＳのプログラムが起動します。

※ＩＩＳ（Integrated Information Services）とは、ナビゲーションシステム研究会の規定に基づいたドライブ情報提供プログラムのことです。

知識

CD-ROMディスクによってはＩＩＳのないものもあります。

(4) カーソルキーで マークを動かし、選択したい項目を選択し、【ENTER】を押します。

※ＩＩＳの内容や操作方法はお使いになるCD-ROMディスクの取扱説明書をご覧ください。

ナビゲーションシステム研究会規定のCD-ROMディスクをご使用される場合には、一部対応できない機能があります。下表をご参照ください。

機　能	付属の地図ディスク	ナビ研地図ディスク
施設名称、住所での地図表示	○	×
ルート案内	○	×
マップマッチング	○	○※1
カラー選択	○	×
デモ	○	×
ＩＩＳ	×	○※2
ＶＩＣＳ	○	×
地図バージョン表示	○	×
施設ランドマーク表示	○	×※3

○対応可　×対応不可

※1　ただし、CD−ROMディスクにマップマッチング用のデータが収録されていないとできません。
※2　マルチCDチェンジャーでナビ研CD−ROMを再生する場合、一部のTV（7TV11、KVN-5020）との組み合わせでは、音声の入ったＩＩＳの動作ができません。
※3　CD−ROMディスクにデータが収録されていないとできません。

機能拡張するには

地図ディスクを交換することによりバージョンアップが可能です。

尚、地図ディスクは有償となります。

●ナビゲーションシステム本体の地図ディスクを交換すると、交換された地図ディスク機能で動作します。

(1) 「各部の名称とはたらき」をご覧になり、ナビゲーションシステム本体の地図ディスクを取り出します。

(2) ご使用される地図ディスクをナビゲーションシステム本体に挿入します。

(3) ナビゲーションシステム本体のふたを閉めます。

(4) ●システムの書き換えを行なう場合は、[はい] をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。書き換え後、現在地画面を表示します。

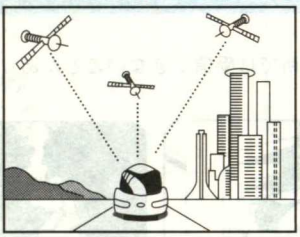
●システムの書き換えを行なわない場合は、[いいえ] をカーソルキーで選択し【ENTER】を押します。その後 (1) から繰り返し、元の地図ディスクを挿入します。

知識

使用できる地図ディスクは、本システム専用の地図ディスクです。詳しくは販売店にご相談ください。

自車位置検出のしくみ

■GPSによる自車位置検出



＊ GPSとはGlobal Positioning Systemの略でアメリカ国防総省の人工衛星を利用した位置検出システムです。

3つ以上の人工衛星の電波を受信し、三角測量の原理を利用し電波受信地点の位置を検出します。

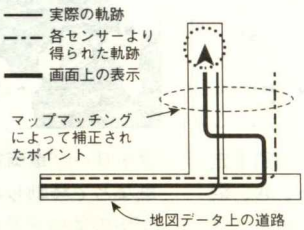
GPSにより約200m以下の誤差で検出します。

本機では特にGPS電波を受信している場合、現在地画面にGPSマークを表示します。

■自立航法による自車位置検出

＊ 自立航法とは車両に取り付けられている各種のセンサにより、自車の走行距離、旋回角度を求めて自ら位置を検出するシステムです。

■マップマッチングによる自車位置検出の補正



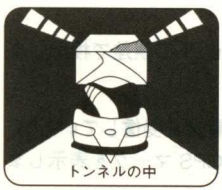
＊ マップマッチングとは自車位置検出された位置情報と、今まで走行してきた道と地図の道路形状を常に比較し、最も適切な道路上に自車マーク位置を補正させるシステムです。

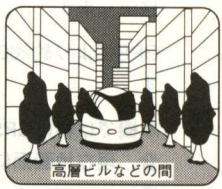
交差点等で曲がった場合、道路外または走行道路とは別の道路に自車マークが表示された場合、など補正されるのが確認できる場合があります。

自車位置精度について

GPSを受信できない場所

GPS衛星からの電波は直進性が強いため、次のような場所では受信できないことがあります。

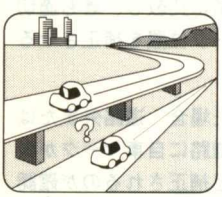




- ルーフキャリアなど使用時にはGPS衛星の電波がさえぎられて自車位置を測位できなくなることがあります。このようなときは、アンテナとルーフキャリアを離して設置してください。
- GPS衛星はアメリカの国防総省により管理されており、衛星自体が故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、自車マークがずれることがあります。

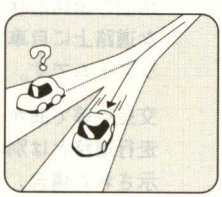
本システムは、以下のような走行環境やGPS衛星の状態により自車マークが正しい位置を表示しないときがありますが、故障ではありません。また新設道路など地図データが実際の道路形状と異なっている道路を走行後、地図データ上の道路に戻ると自車マークがずれることがあります。

そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して現在位置を自動的に補正します。

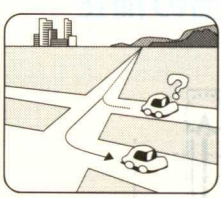


高速道路を走行しているのに、その側道に自車マークがのる場合があります。

また、その逆の場合もあります。



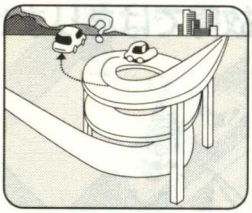
角度の小さなＹ字路を走行しているとき他方の道に自車マークがのる場合があります。



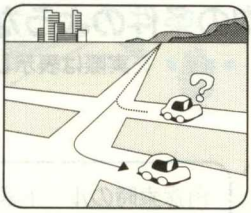
碁盤目状の道路を走行しているとき、隣の道路に自車マークがのる場合があります。

フェリー、車両運搬車などで移動した後、GPSの受信ができない時、自車マークが移動前の位置になっている場合があります。

勾配の急な山岳等を走行しているとき、自車マークがずれる場合があります。



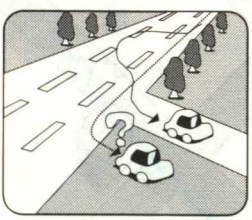
螺旋状の道路等を走行しているとき、自車マークがずれる場合があります。



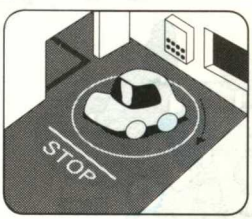
直線路を長い間走行した後に、右左折した時、手前または先の道路に自車マークがのる場合があります。

雪道・砂利道などの滑り易い道路を走行している時、自車マークがずれることがあります。

また、タイヤチェーン等を装着して走行しているときも、自車マークがずれることがあります。



道幅の広い道路で蛇行運転すると、距離が合わなくなり、自車マークがずれることがあります。



地下駐車場や立体駐車場で、螺旋状の道路を走行したあとや回転したあと一般道にでると、自車マークがずれる場合があります。

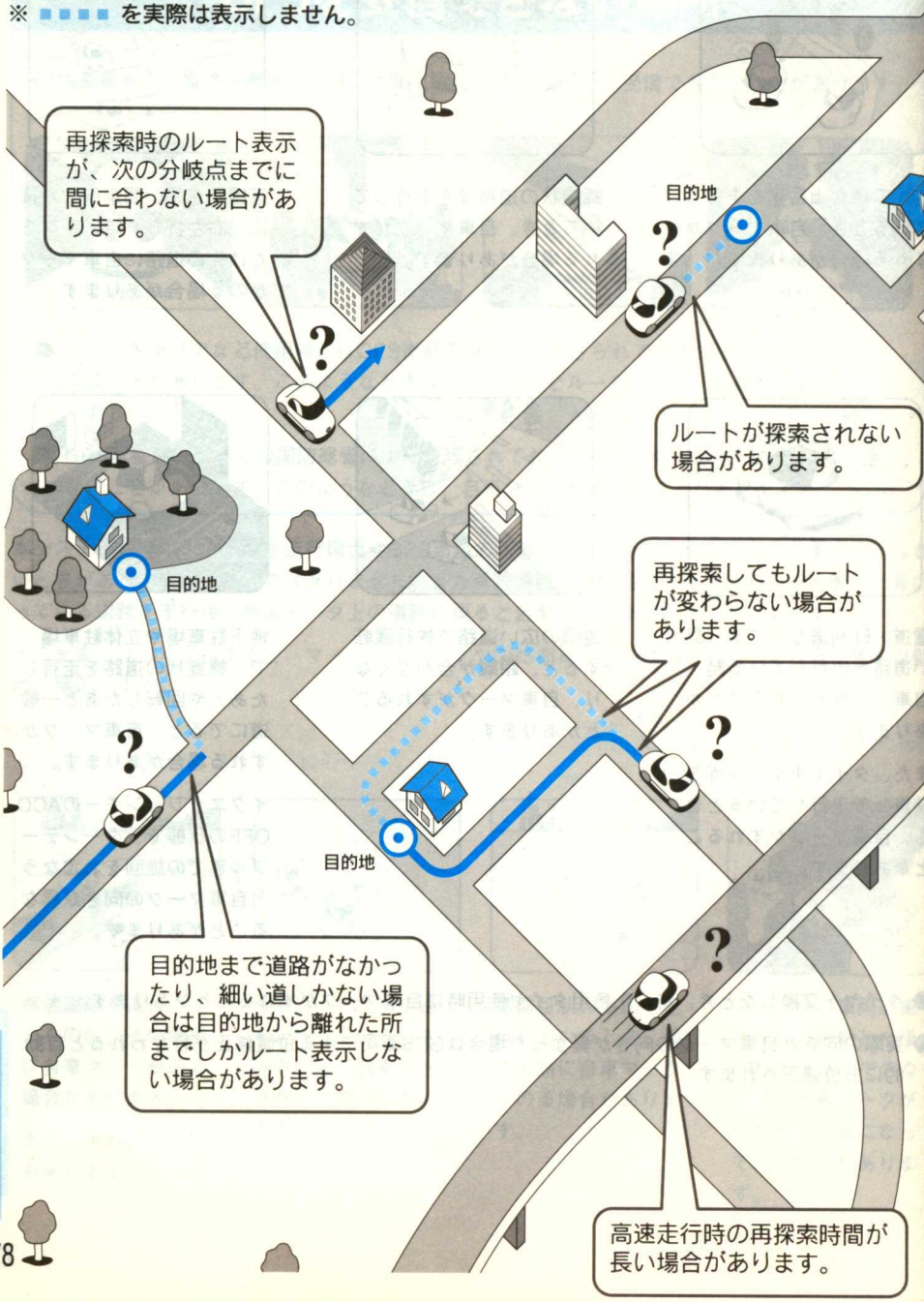
イグニッションキーのACC OFFの状態で、ターンテーブル等での旋回をおこなうと自車マークの向きが異なることがあります。

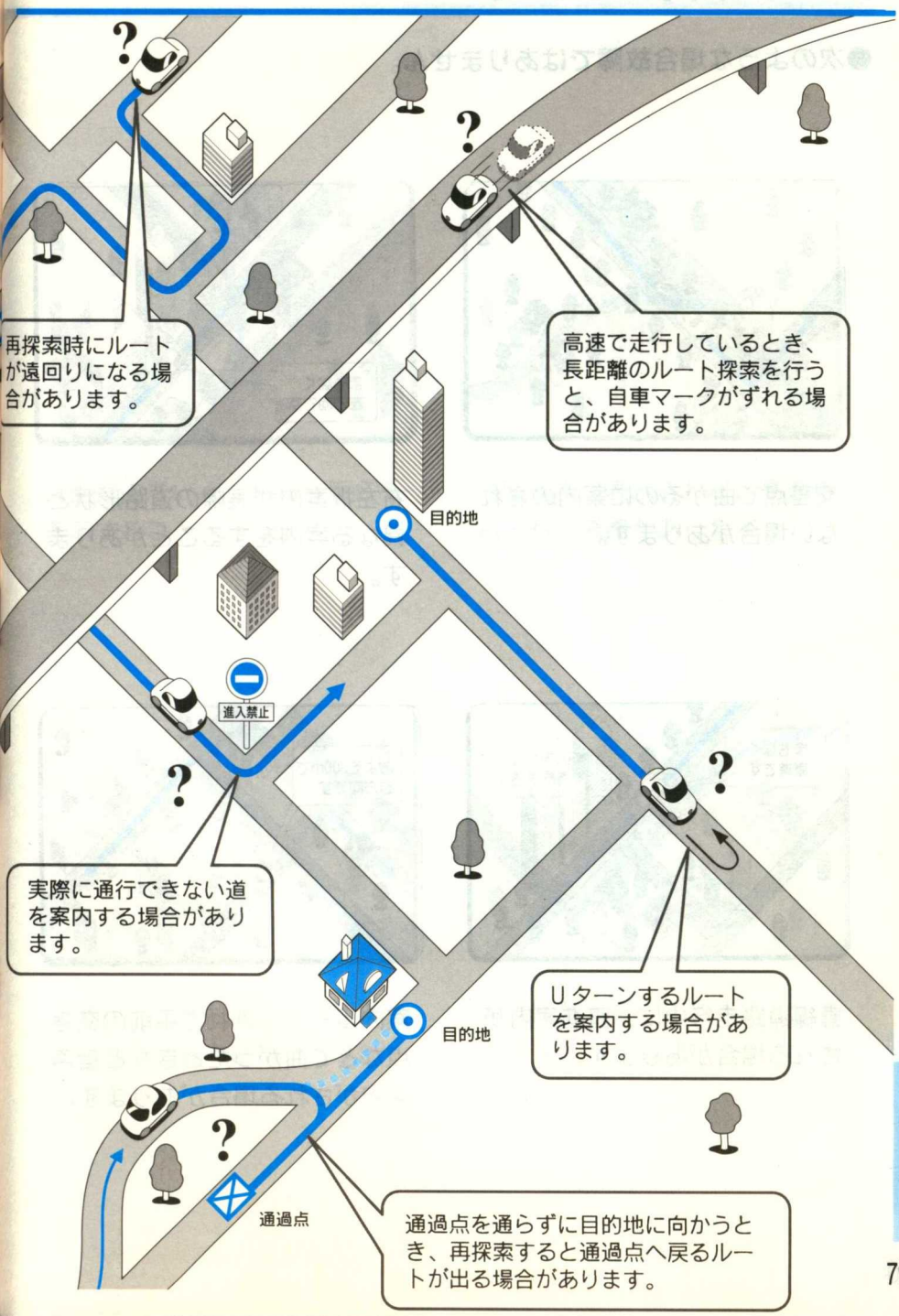
- タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤ使用時に自車マークがずれることがあります。
- 実際の向きと自車マークの向きが異なった場合はGPS衛星による位置修正が行なわれると自動的に方位修正されます。

ルート探索について

●次の条件のような場合故障ではありません。

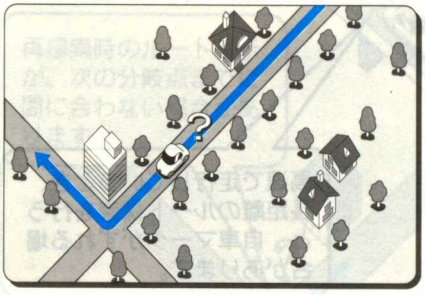
※ ■■■■ を実際は表示しません。




再探索時にルートが遠回りになる場合があります。
高速で走行しているとき、長距離のルート探索を行うと、自車マークがずれる場合があります。
目的地
進入禁止
実際に通行できない道を案内する場合があります。
Uターンするルートを案内する場合があります。
目的地
通過点
通過点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過点へ戻るルートが出る場合があります。

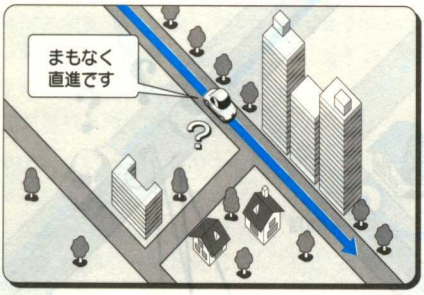
ルート案内について

●次のような場合故障ではありません。

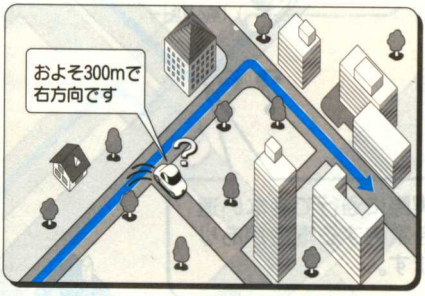


交差点で曲がるのに案内のされない場合があります。

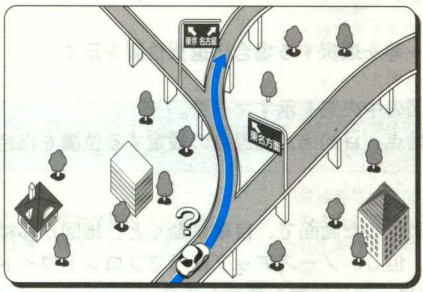
右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をすることがあります。



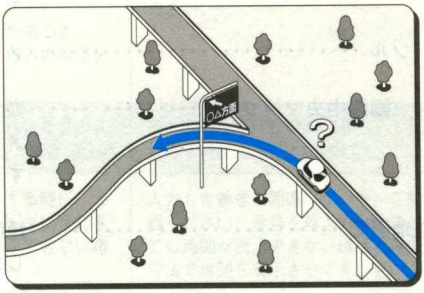
直線道路走行中に、直進案内がされる場合があります。



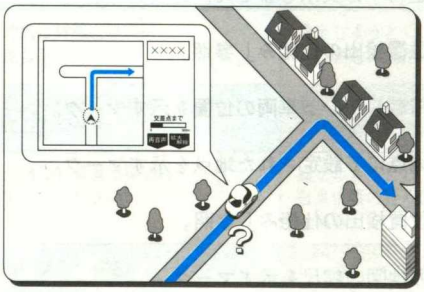
案内ルートを外れて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内がされる場合があります。



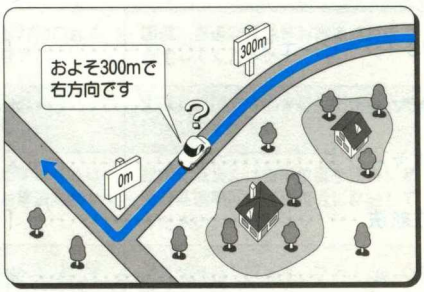
方面案内でいくつもの方面名を表示することがあります。



方面案内が表示されない高速道路・有料道路があります。



交差点拡大図が実際の道路形状と合わないことがあります。



案内距離が多少ずれることがあります。

本書で使用されている言葉の意味

ENTER（エンター）……8方向カーソルキーの中央にあるスイッチ。
カーソルキーを押すことにより、ENTERスイッチを押すことになる。
スイッチの位置は「各部の名称とはたらき」を参照して下さい。

カーソル……メニュー等を選択する場合に選択位置を示す。

（画面中央マーク）……表示地図の中央部を示すマーク。
メモリ地点、目的地／通過点の設定する位置を指定する。

現在地画面……地図を表示した画面で、自車が動くと、地図が移動します。但し、ノースアップ表示でフロントワイドON時には、自車位置も移動します。

地図画面……地図を表示した画面で、自車が動いても地図は移動しません。マーク（画面中央マーク）を地図上に表示しています。

ルート……設定された通過点／目的地より探索された走行経路。

細街路……道幅の狭い道路でスケール表示100mの地図で表示します。走行中は表示しません。

GPS（ジーピーエス）……「自車位置検出の仕組み」参照。

自車マーク……本機を搭載している車両の位置を示すマーク。

地点マーク……メモリ地点にて設定された地点を示すマーク。

自立航法……「自車位置検出の仕組み」参照。

スケール……表示中の地図の縮尺を示すマーク。

地図ディスク……地図データが記録されている、コンパクトディスク。

地図スクロール……画面に表示している地図の表示場所を移動すること。

方位マーク……表示中の地図の北方位を示すマーク。

こんなメッセージが表示されたとき

メッセージ	メッセージが表示される場合	処理方法
地図ディスクが読めません 地図ディスクをお確かめください	下記のような要因で、地図ディスクのデータが正しく読み込めない場合。 ・地図ディスク読み取り用のレンズの結露 ・地図ディスクの汚れや傷つき ・付属の地図ディスク以外の地図ディスクを挿入	レンズの結露が要因の場合には、1時間ほど放置してから、再度ご確認ください。現象が改善されない場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。
走行中は操作できません 停車してお使いください	走行中に地点の設定や検索などのメニュー操作をしようとした場合。	車を安全な場所に停車させてから、操作を行ってください。
該当する番号が検索できません 確認後、修正してください	電話番号で地図を表示する時に、入力された番号が地図データに登録されておらず、地図表示ができない場合。	入力した番号が間違いないか、ご確認ください。番号を再入力・検索しても地図が表示できない時は、他の方法で地図を表示させてください。
自宅が設定されていません 自宅を設定してからお使いください	自宅が設定されていない時に、自宅で地図を表示しようとした場合。	施設名称、住所、電話番号などの方法で地図を表示させてください。
メモリ地点が設定されていません メモリ地点を設定してからお使いください	メモリ地点が1ケ所も登録されていない時に、「メモリ地点の修正」「メモリ地点の消去」を選択した場合。	まずはメモリ地点を登録してください。
これ以上登録できません 消去してからお使いください	メモリ地点が100ケ所登録されている時に、さらに登録しようとした場合。	消去してもよいメモリ地点を消去してから、登録してください。
目的地は幹線道路周辺に 設定してください	設定しようとしている目的地の近くに探索対象道路がない場合。	国道、都道府県道等幹線道路付近で設定してください。
通過点は幹線道路周辺に 設定してください	設定しようとしている通過点の近くに探索対象道路がない場合。	国道、都道府県道等幹線道路付近で設定してください。
出発地は幹線道路周辺に 設定してください	設定しようとしている出発地または自車位置の近くに探索対象道路がない場合。	設定地点または自車位置を国道、都道府県道等幹線道路付近に移動してください。
案内に適した道路が 見つかりません 地図を参考に走行してください	ルートの途中が未対応のフェリー等によりルートがつながらない場合。	フェリー乗り場又は、本来の走行予定ルートの途中に目的地を設定しルート探索してください。
1／8万より広域の地図では 操作できません	1／8万より広域の地図を表示しているときに「ガイド」を選択した場合。	1／8万より詳細の地図を表示して操作してください。
ルートが見つかりませんでした 前回のルートを表示します	他に適切なルートが見つからない場合。	表示しているルートで走行していただくか、自分で走り易いルートで走行して下さい。
このディスクには 指定の地図データがありません	ナビ研CD-ROMを使用時 地図表示範囲外に自車がある場合。	自車位置が表示範囲に含まれる地図ディスクに交換するか、そのままご使用ください。

故障とお考えになる前に

ナビゲーションが正常に作動しなくなった時は、下表に従って確認していただき、それでも作動しない時は、お買い上げの販売店にご相談ください。

万一異常（ヒューズ溶断など）が起こりましたら、必ずお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。ご自身でヒューズの取りかえや修理をされますと故障範囲を大きくすることがありますので特にご注意ください。

症状	確認項目
テレビの画面が表示しない場合。	車の電源スイッチは入っていますか？ ⇒車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。 ヒューズが切れていませんか？ ⇒ヒューズの位置は、車の取扱書を参照してください。
ナビゲーションの画面が表示されない場合。	販売店にご相談ください。
自車を移動させても地図がスクロールしない場合。	現在地画面になっていますか？ ⇒「基本操作」を参照して、現在地表示にすると地図がスクロールします。
自車マークが表示されない場合。	現在地画面になっていますか？ ⇒「基本操作」を参照して、現在地表示にすると自車マークが表示されます。
目的地や通過点に接近しても音声案内がない場合。	案内中になっていますか？ ⇒「ナビゲーション」を参照して、案内中にしてください。 音量がOFFになっていませんか？ ⇒「ナビゲーション」を参照して、聞きやすい音量に設定してください。 後席TVのＳＩＳ機能がＯＮになっていませんか？ ⇒ＳＩＳ機能ＯＦＦでお使いください。
カーソルキーを操作したのに、連続して地図がスクロールしない場合。	走行中にカーソルキーを操作していませんか？ ⇒走行中は安全のため、連続操作はできません。停車してお使いください。
カーソルキーを操作しても地図がスクロールしない場合。	カーソルキーを操作した時に、地図データの読み込みが発生すると、地図データの読み込みが完了するまでの間、しばらくスクロールが停止します。故障ではありませんので、カーソルキーを操作したまま、しばらくお待ちください。
カーソルキーを操作して、地図スクロール中に途中で地図が止まる場合。	スクロール中に地図データの読み込みが発生すると、地図データの読み込みが完了するまでの間、しばらくスクロールが停止します。故障ではありませんので、そのままご使用ください。

地図データベースについて

道路や地名は地図ディスク作成後変更される場合がありますので、実態とあわない場合があります。尚、このトヨタ純正ナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「平成６年度版全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ジェ・エー・エフ出版社の地理情報に基づいて、松下通信工業株式会社と株式会社ジェ・エー・エフ出版社が1996年3月現在までの情報を網羅し、製作したものです。

「地図」の情報内容についてのお問い合わせは、株式会社ジェ・エー・エフ出版社地図編集部まで、ご一報ください。

☎０３－５４７０－１７１２

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院発行の５万分の１地形図及び2.5万分の１地形図を使用しました。
（測量法第30条に基づく成果使用承認　平３総使、第５５号）
この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として建設省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
（測量法第44条に基づく成果使用承認90-060）

交通規制データの保証について

本品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国道路使用適正化センターが作成した交通規制原図を用いて（財）日本交通管理技術協会が作成したものを使用しています。

年度バージョン表示と道路交通規制の優先について

本品に使用している交通規制データは、1993年10月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等にしたがって下さい。

著作権及び使用実施権について

本品に使用している交通規制データの著作権は（財）日本交通管理技術協会が有し松下通信工業（株）は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。
©1996財団法人　日本デジタル道路地図協会
©1996財団法人　日本交通管理技術協会
©1996松下通信工業（株）＆（株）ジェ・エー・エフ出版社

アフターサービスについて

1．保証書（別に添付してあります。）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

万一、故障が発生したときは、保証書の内容にしたがって、お買い上げの販売店で修理させていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

2．補修用性能部品の最低保有期間
このナビゲーションシステムの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

ナビゲーションシステム本体

寸法	：250mm×50mm×180mm（幅×高さ×奥行き）
質量	：2.0kg
供給電源電圧	：DC12V（試験電圧13.2V）
消費電流	：2.5A以下　電圧13.2V時
動作温度	：−10.0℃～＋55.0℃
保存温度	：−40.0℃～＋85.0℃

GPSアンテナ

寸法	：43mm×18mm×50mm（幅×高さ×奥行き）
質量	：130g（コード含む）
供給電源電圧	：DC 5V
消費電流	：25mA以下
動作温度	：−30.0℃～＋85.0℃
保存温度	：−40.0℃～＋85.0℃

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

凡例

表示	内容	表示	内容
	高速・都市高・有料道路		各種学校
	国道		病院・医院
	主要地方道		電力会社・発電所
	一般都道府県道		電話局
	その他の道路（巾5.5m以上）		銀行・信用金庫・農協
	その他の道路（巾3.0m以上）		デパートなど
	鉄道		ホテル・旅館など
	水域		ビル
	都道府県界・市区町村界		工場
	緑地		灯台
	駅舎・敷地		神社
	官公庁		寺院
	都道府県庁		教会
	市役所・東京23区役所		霊園・墓地
	町村・東京以外区役所		城跡
	警察署		名所・観光地など
	消防署		ゴルフ場
	郵便局		スキー場
IC	インターチェンジ		海水浴場
SA	サービスエリア		アイススケート場
PA	パーキングエリア		マリーナ・ヨットハーバー
	交差点名		陸上競技場・体育館
P	駐車場		キャンプ場
	駅		公園
	フェリーターミナル		温泉
	港湾		山
	空港・飛行場		レジャーランド（遊園地）
	大学		道の駅
	小・中学校		トヨタ販売店・トヨタ共販店
幼	幼稚園		その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して１つのマークで表示することがあります。
凡例の色は印刷インクの関係で、実際の色とは異なって見えることがあります。

トヨタ自動車株式会社

YEFM282571A B0596-1056